

とろろこんぷシステム工房

日付印ぺったん Ver5.6.3 Rel.0
ユーザーズガイド

2010/07/20

とろろこんぷ

電子印鑑

目次

	ページ
1. はじめに	2
1-1. 動作環境	
1-2. 使用ライセンスと体験版	3
2. インストール	4
2-1. インストールの準備	5
2-2. インストール	4
2-3. インストールされるファイルとフォルダー	11
2-4. インデックスファイルパスの設定	12
2-5. Excel/Word ツールバー	14
チュートリアル1 インストール	17
2-6 アンインストール	18
2-7 ライセンスの設定	19
3. 押印	21
3-1. 日付印ぺったんオブジェクトの挿入	21
3-2. 押印ダイアログ	24
チュートリアル2 押印	26
4. 押印情報の確認	27
チュートリアル3 押印情報の確認	28
5. インデックスファイル index.dat	29
6. 日付印の登録、削除、修正	30
6-1. ペったんマネージャ(ptmgr.exe) の起動	30
6-2. 日付印の追加	31
6-3. 日付印の削除	32
6-4. 日付印の修正	34
6-5. インポート機能による一括登録	35
チュートリアル4 自分の名前の登録	36
チュートリアル5 登録キーを用いての登録	38
7. パスワードの変更	40
チュートリアル6 パスワードの変更	41
8. プロファイルについて	42
8-1. プロファイルの構造	43
9. ログの出力	45
9-1. ログの形式	45
9-2. ログ出力の設定	45
9-3. ログのチェック	46
10. 未押印ぺったんオブジェクト	47
11. 自動押印	48
11-1. 自動押印の設定	48
11-2. 自動押印の解除	48
12. クリップボード転写	49
Appendix A ライセンス ID とぺったん ID	49
Appendix B インデックスファイルのバージョンアップ方法	51
Appendix C レジストリに登録される日付印ぺったんオブジェクト	54
Appendix D セットアップツールに付加されているデジタル証明書について	56

このマニュアルはとろろこんぶ電子印鑑「日付印ぺったん」のインストール方法及び操作方を記述したユーザマニュアルです。

1. はじめに

このソフトウェアは電子的に日付印（会社でよく使うあの3段で日付が中段にあるはんこ）を押印し、パソコン上で電子的に決済をするソフトウェアです。日付は西暦だけでなく和暦の表示も可能です。



このソフトウェアではOLEというテクノロジーを使って、日付印をデータに埋め込みます。例えば、ワードや－太郎などのOLE対応のワープロソフトには、オブジェクトの挿入という機能が用意されていますが、それを使って日付印ぺったんのオブジェクトを文書中に埋め込むことができます。

ただし、押印の際にはパスワードを入力しなければなりません。このパスワード機能によってパスワードを知っている人しか押印できないようになっており、電子承認が可能になるわけです。

押印時には文書番号、承認者名、日付、承認者の所属、承認項目などがオブジェクトに埋め込まれます。また、承認履歴がログファイルに吐き出されますので、文書の承認履歴管理が可能になります。

1-1. 動作環境

このソフトウェアは次のOS上で動作します。

- Windows 7(x64)
- Windows 7(86)
- Windows Vista(x64)
- Windows Vista(86)
- WindowsXP(86)

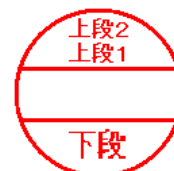
1-2. 使用ライセンスと体験版

日付印ぺったんを使用するにはライセンスが必要です。
ライセンスには次の3種類があります。

- ・企業向けの**企業ライセンス**
- ・ワークグループ向けの**ワークグループライセンス**
- ・個人向けの**パーソナルライセンス**

企業ライセンス（企業向け）

企業ライセンスでは、上段及び下段の文字を任意に設定できます。
企業内多部署で用いる場合は企業ライセンスをご購入ください。



ワークグループライセンス（企業内部門向け）

ワークグループライセンスでは、下段の文字のみ任意に設定できます。

上段文字（上段2及び上段1）は固定になります。

上段には所属名（あるいは企業名）を設定することを想定していますが、所属名が変更になってもライセンスの再発行はしませんので企業内で用いる場合は企業ライセンスのご購入をお勧めいたします。

パーソナルライセンス(個人向け)

パーソナルライセンスでは上段と下段の文字が固定となります。

上段に所属名などを指定した場合、所属が変更になってもライセンスの再発行はしませんので企業内で用いる場合は企業ライセンスのご購入をお勧めいたします。

体験使用

日付印を構成する文字数の合計が全角2文字(半角4文字)以内であれば体験使用ができます。

日付印ぺったんは2つの実行モジュール、管理ツール ptmgr.exe とメインモジュール pettanin.exe で構成されます。また、ログファイルが改ざんされていないことを確認するためのツール CheckLog.exe も付属します。

モジュール名	概要	ライセンスについて
ptmgr.exe	ぺったんマネージャ。 日付印を管理するツール。	ライセンスはこの管理ツールに設定します。 ライセンスを設定しなくても体験使用ができます。
pettanin.exe	押印ツール	ライセンスの設定はありません。
checklog.exe	ログチェックツール	ライセンスの設定はありません。

ライセンスについて詳しくは次のサイトをご覧ください。

http://www.tororokonbu.jp/hanko_price.html

ライセンスがなくても体験使用は可能ですので、次のインストールへ進んでください。

2. インストール

2-1. インストールの準備

インターネット上からダウンロードなどして入手した場合はファイル名が pettan****.zip になっています。圧縮ファイルですので解凍してください。

解凍によって インストーラ setup.exe が生成されます。

インストーラは複数解凍される場合があります。適当なインストーラを選択してください。

インストーラの種類	説明
setup.exe	通常のインストーラ。 インストールできるモジュールは次のとおりです。 ① 日付印ぺったん本体モジュール (pettanin.exe) ② 日付印ぺったん管理ツール(ぺったんマネージャ ptmgr.exe) ③ Excel/Word 用押印メニューバー
setup_nomgr.exe	管理ツールを除いたインストーラ。 セキュリティを保つため、最終エンドユーザには管理ツールを渡したくないというニーズに応えたものです。 インストールされるのは次のとおりです。 ① 日付印ぺったん本体モジュール (pettanin.exe) ② Excel/Word 用押印メニューバー

注意) 日付印ぺったんが既にインストールされている場合は日付印ぺったんインデックスファイル(index.dat)やプロファイルをバックアップしておいてください。インストーラがこれらのファイルを上書きする場合があります。上書きされると、登録済みの承認印やプロファイルが削除されますので注意して下さい。

以後、setup.exe の場合についてインストール手順を説明いたします。

2-2. インストール

手順0) Excel/Word が起動している場合は終了させてください。

手順1) setup.exe をエクスプローラ上でダブルクリックするなどして起動します。

承認はんこのインストーラ setup.exe には グローバルサイン社発行のとろろこんぶシステム工房 代表 小野寺健一(Kenichi Onodera) のデジタル証明書が付加されています。パソコンにグローバルサイン社のルート証明書がインストールされていない場合は「発行元：不明」の警告が表示されます。詳しくは「Appendix C. セットアップツールに付加されているデジタル証明書について」を参照してください。

【Windows 7 の場合】

右図の表示が出ますのでボタン「はい」をクリックしてください。



【Windows Vista の場合】

右図の表示が出ますのでボタン「続行」をクリックしてください。



手順2) インストーラを起動すると確認のメッセージが表示されますのでボタン「はい」をクリックします。(右図)



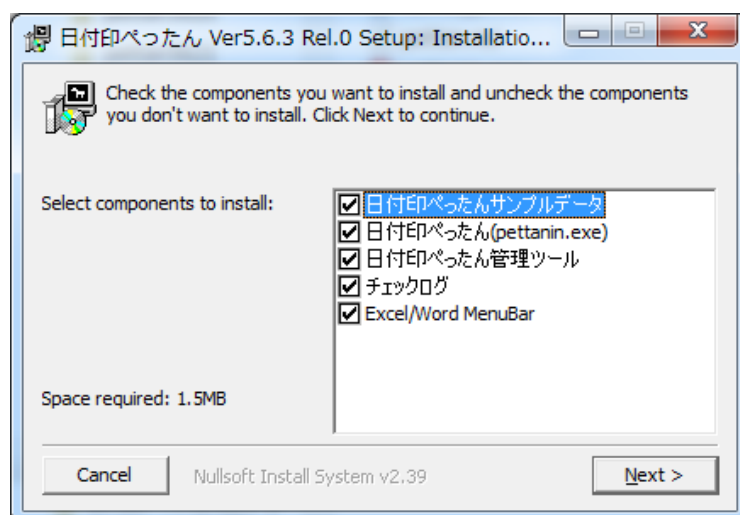
手順3) インストールするモジュールの選択ダイアログが表示されます。

setup.exe
の場合

インストールするモジュール
を選択します。

体験使用する場合は全てイン
ストールしてください。

ボタン[Next >]をクリックし
ます。
(右図)

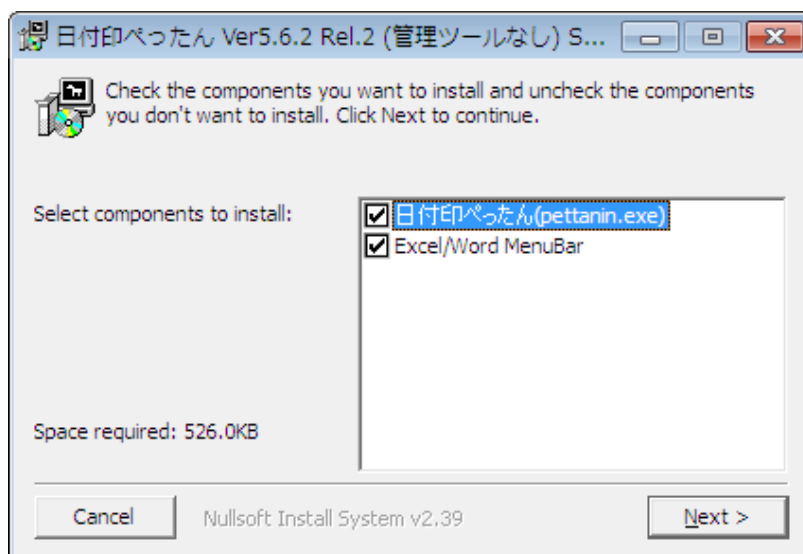


日付印ぺったん	日付印ぺったんの本体モジュール(押印ツール)です。
日付印ぺったん 管理ツール	日付印ぺったんマネージャ ptmgr.exe がインストールされます。 日付印ぺったんを初めて使用する場合はインストールしてください。
日付印ぺったん サンプルデータ	このユーザーズガイドのチュートリアルで使用するサンプルデータが入っています。 日付印ぺったんを初めて使用する場合はインストールしてください。
チェックログ	ログファイルの不正改ざんをチェックするツール checklog.exe です。
Excel/Word Menubar	MS-Excel および MS-Word 用の押印メニューバーがインストールされます。 インストールすることをお勧めいたします。

Setup_nomgr.exe
の場合

インストールするモジュールを選択します。

ボタン[Next >]をクリックします。
(右図)

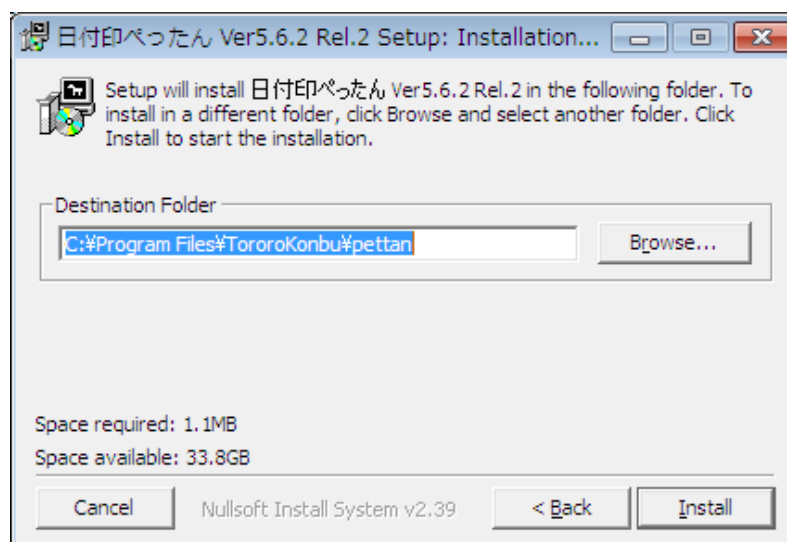


手順4) インストールフォルダーを指定します。

インストール先は任意に変更できます。

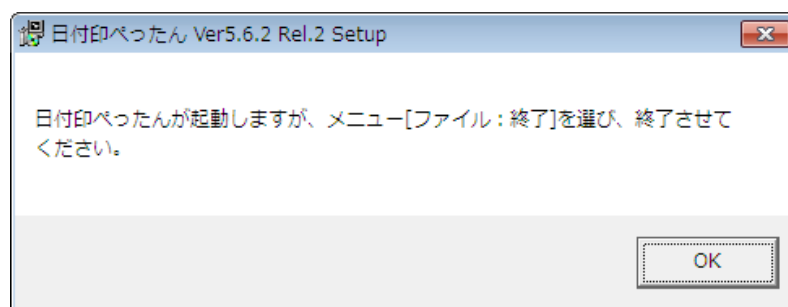
ボタン[Install]をクリックします。

(右図)



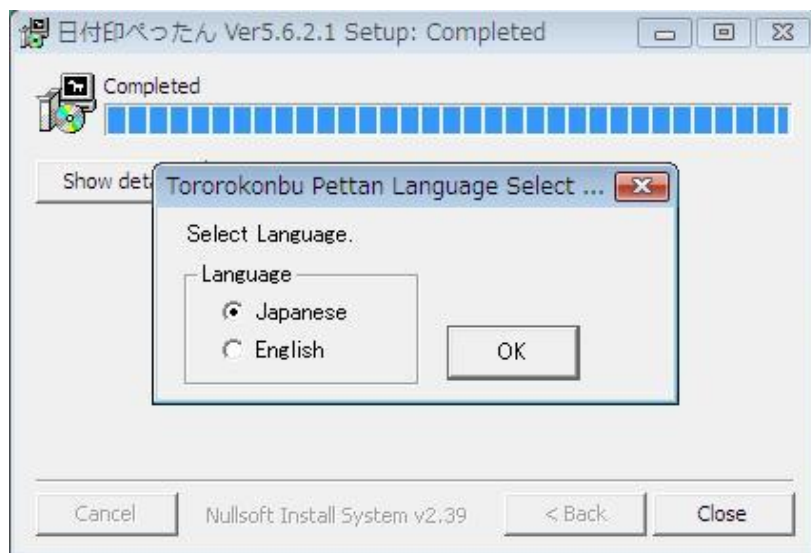
インストールが始まると日付印ぺったん pettanin.exe が起動します。この起動により日付印ぺったんオブジェクトIDなどの必要な情報がレジストリに書き込まれます。日付印ぺったんは終了させてください。

(右図)



日付印ぺったんが初めて起動された場合は言語選択ダイアログが表示されます。

言語を選択してボタン[OK]をクリックします。
(右図)



手順4) メニュー「ファイル」→「終了」を選び、日付印ぺったんを終了させます。

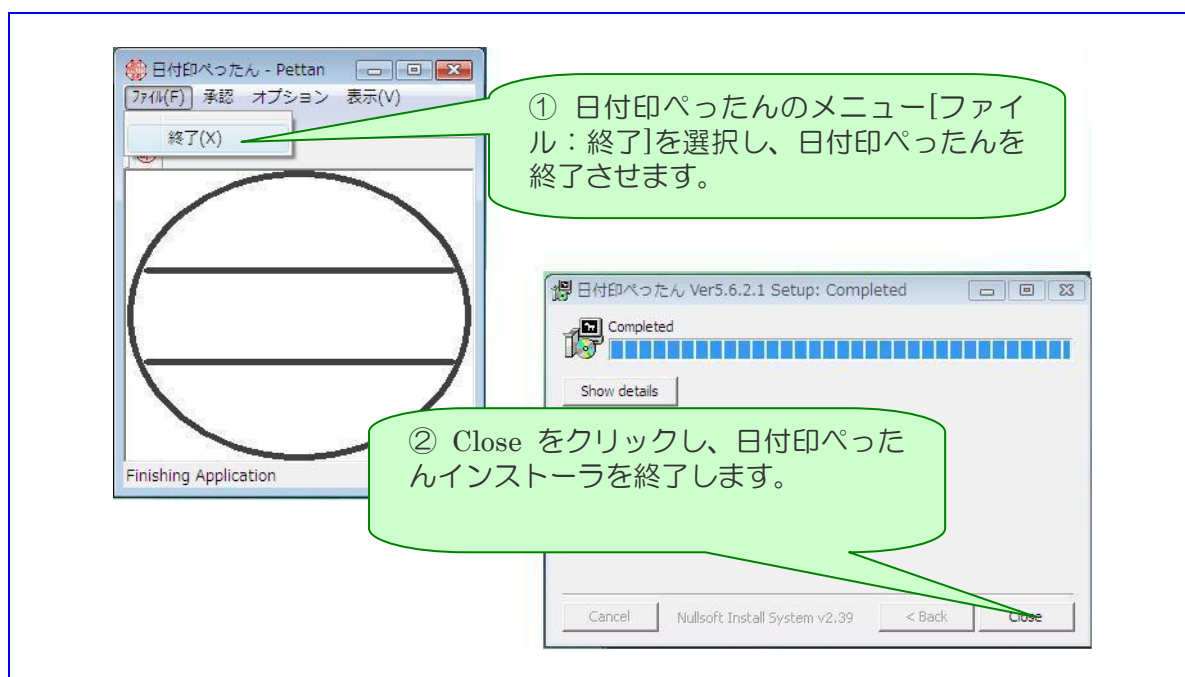


図 2.8 日付印ぺったんのメニュー[ファイル: 終了]を選択し、日付印ぺったんを終了させます。
日付印ぺったんインストーラのボタン[Close]を選択し、インストーラを終了します。
インデックスファイルが見つからない場合は警告が表示されることがあります。
その場合は「2-2-2 インデックスファイルパスの設定」を参照してください。



図 2.9 インデックスファイルが見つからない場合は警告が表示されます。

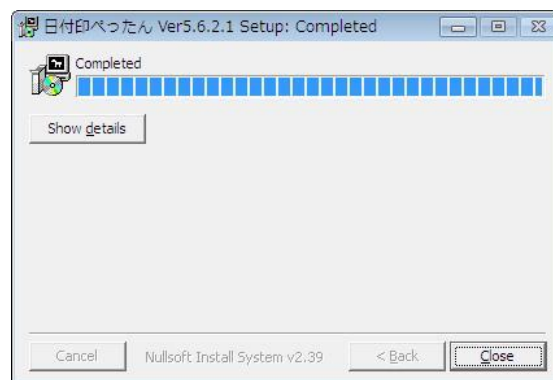
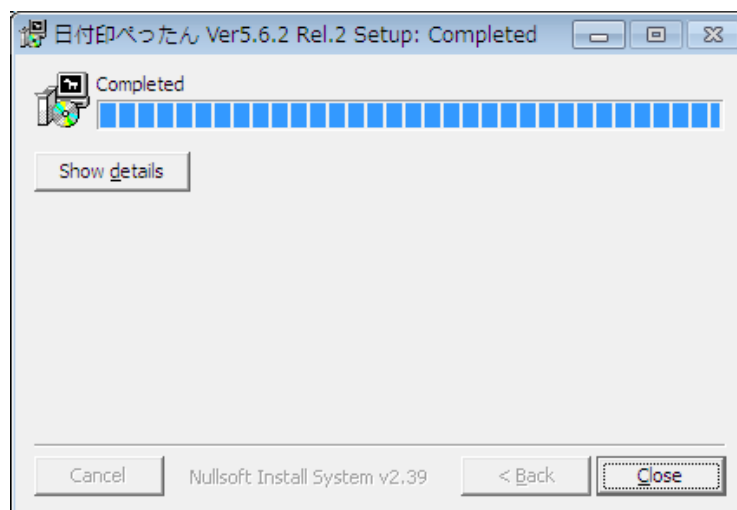


図 2.10 Completed が表示されればインストールは完了です。

Completed が表示されればインストールは終了です。

ボタン[Close]をクリックし、インストーラを終了します。

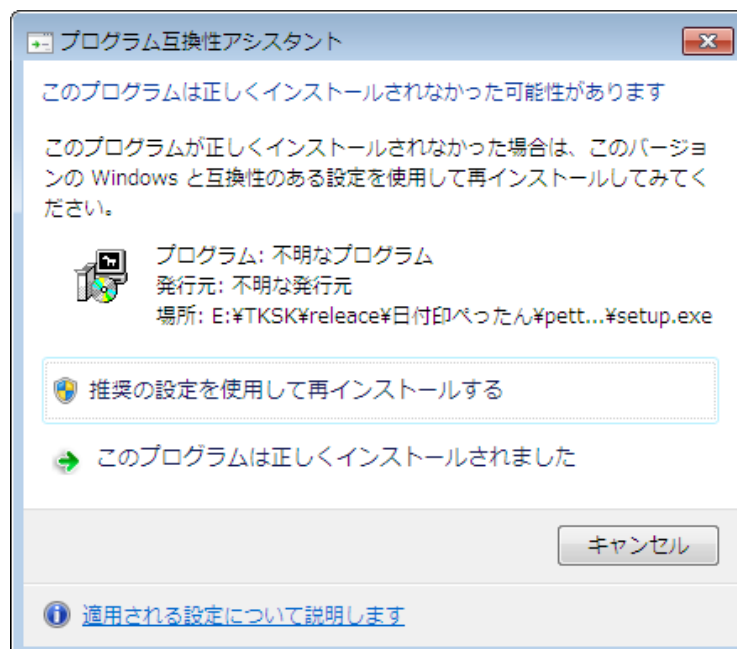
(右図)



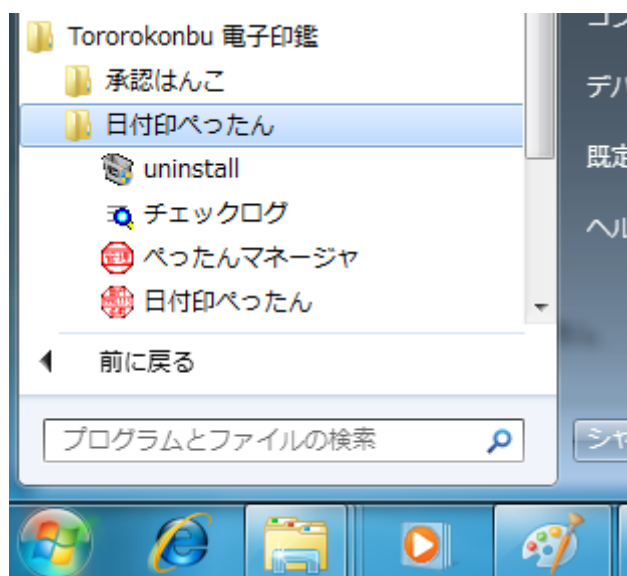
注意) Windows7/Vista の場合、インストール終了後、「このプログラムは正しくインストールされなかった可能性があります。」と表示されることがあります。

「このプログラムは正しくインストールされました。」を選択します。

(右図)



以上でインストールは終了です。 スタートメニューにインストールしたモジュールが登録されていることを確認してください。



参考) インストールが終了すると、インデックスファイルパス、言語が パーソナルドキュメントフォルダ下の hanko.ini に書き込まれます。パーソナルドキュメントフォルダの場所は次の通りです。

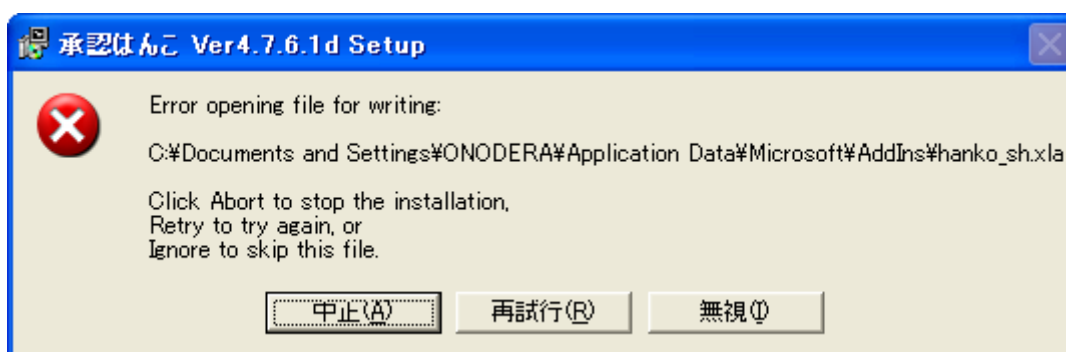
Windows Vista	c:\ユーザー¥ユーザー名¥ドキュメント¥hanko.ini
WindowsXP	C:\¥Documents and Settings¥ユーザー名¥My Documents¥hanko.ini
Windows2000	C:\¥Documents and Settings¥ユーザー名¥My Documents¥hanko.ini
Windows98	c:\¥My Documents¥hanko.ini

hanko.ini の例

```
[MAIN]
PettanDataFile= C:\¥Documents and Settings¥ONODERA¥My Documents¥ptdata¥index.dat
Lang=Japanese
```

以上でインストールは完了です。

注) Excel あるいは Word を起動したままインストーラを実行すると「Error opening for writing...」のエラーが表示されます。ボタン「中止」を選択し、Excel/Word を終了させ、インストーラを再実行させてください。



2-3. インストールされるファイルとフォルダー

インストーラによりインストールされるファイルを下表に示します。

ファイル名	説明
pettanin.exe	日付印ぺったんの実行モジュール
ptmgr.exe	日付印ぺったん管理ツール
checklog.exe	ログの不正改ざんをチェックするツール
index.dat	インデックスファイル（チュートリアル用サンプル）
Index_kara.dat	空のインデックスファイル。
*.ptn	ぺったんファイルサンプル
tkprf_ptn_***.xml	プロファイル（パラメータが入っています。）

フォルダ名	説明
pt_data	サンプルインデックスファイルが入っています。 インストール中、モジュール選択ダイアログで「サンプルデータ」 をチェックするとインストールされます。

Excel/Word メニューバー

ファイル名	インストール先
Excel アドインマクロ hanko_sh.xla	<p>【WindowsXP および Windows2000 の場合】 C:\Documents and Settings\ユーザー名\Application Data\Microsoft\AddIns</p> <p>【WindowsVista および Windows7 の場合】 C:\ユーザー名\AppData\Roaming\Microsoft\AddIns</p>
Word マクロ hanko_sh.dot	<p>【WindowsXP および Windows2000 の場合】 C:\Documents and Settings\ユーザー名\Application Data\Microsoft\Word\STARTUP</p> <p>【WindowsVista および Windows7 の場合】 C:\ユーザー名\AppData\Roaming\Microsoft\Word\STARTUP</p>

Excel/Word メニューバーについては「2-6.Excel/Word メニューバー」を参照してください。

2-4. インデックスファイルパスの設定

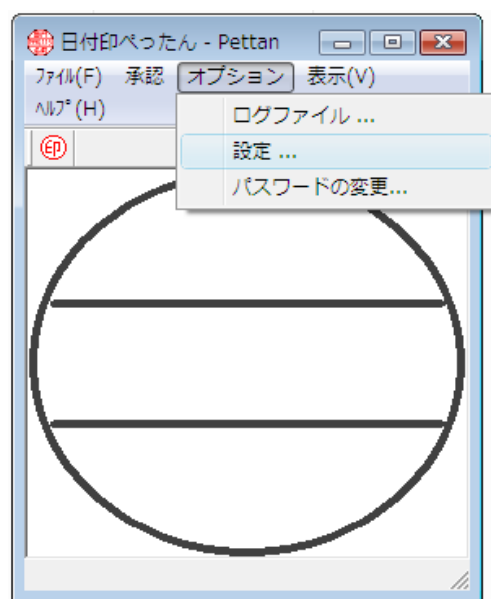
日付印ぺったんの印影データはインデックスファイルで管理しています。印影データをサーバで管理したい場合など、インデックスファイルパスの変更を行う必要が生じる場合があります。

インデックスファイルパスの確認/変更は日付印ぺったんでも日付印ぺったん管理ツールでも、どちらでも行えます。設定変更方法について説明いたします。

2-4-1. 日付印ぺったんによる設定方法

スタートメニューから「日付印ぺったん」を選択し、日付印ぺったんを起動します。

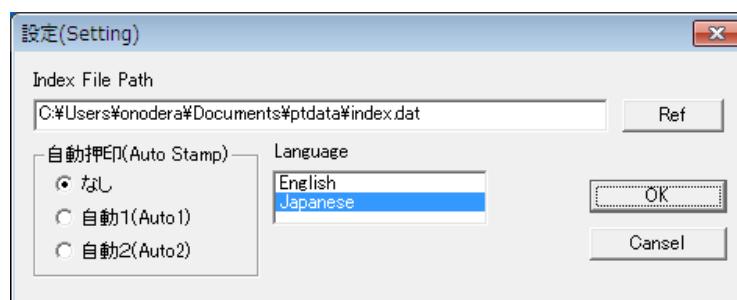
日付印ぺったんのメニュー「オプション：設定...」を選択します。



ファイル設定ダイアログが開きます。

ボタン[参照] を用いてインデックスファイルパスの設定変更を行います。

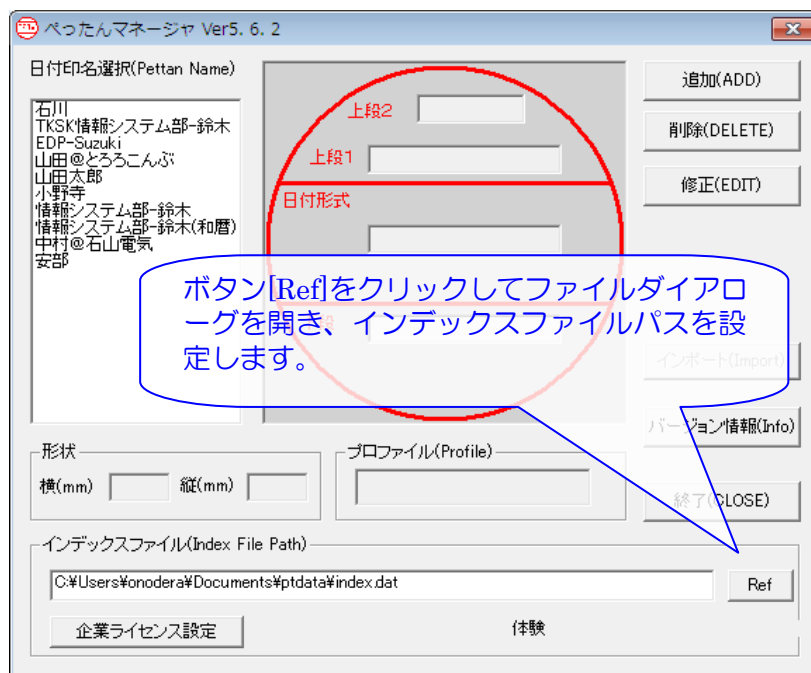
OKボタンをクリックし、日付印ぺったん(pettanin.exe) を終了します。



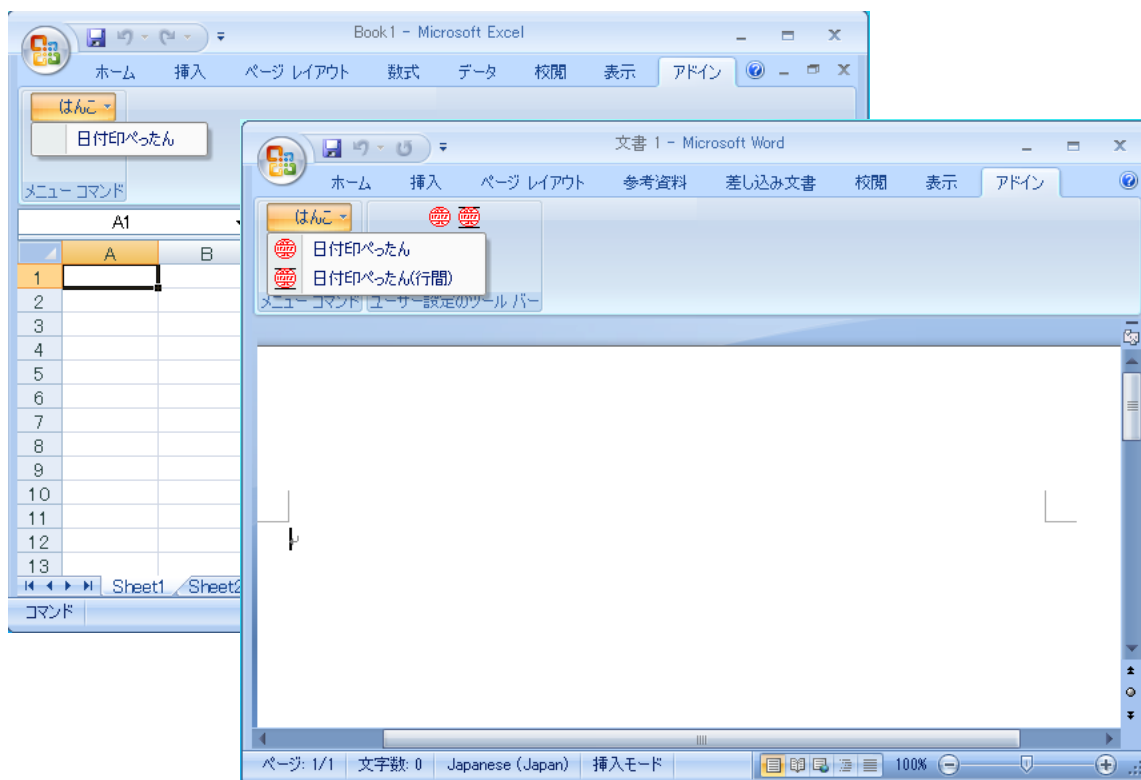
2-4-2.日付印ぺったんマネージャによる設定方法

スタートメニューから「ぺったんマネージャ」を選択し、日付印ぺったんマネージャを起動します。

ぺったんマネージャのメインダイアログ上のボタン「Ref」を用いてインデックスファイルパスを設定します。



2-5. Excel/Word メニューバー

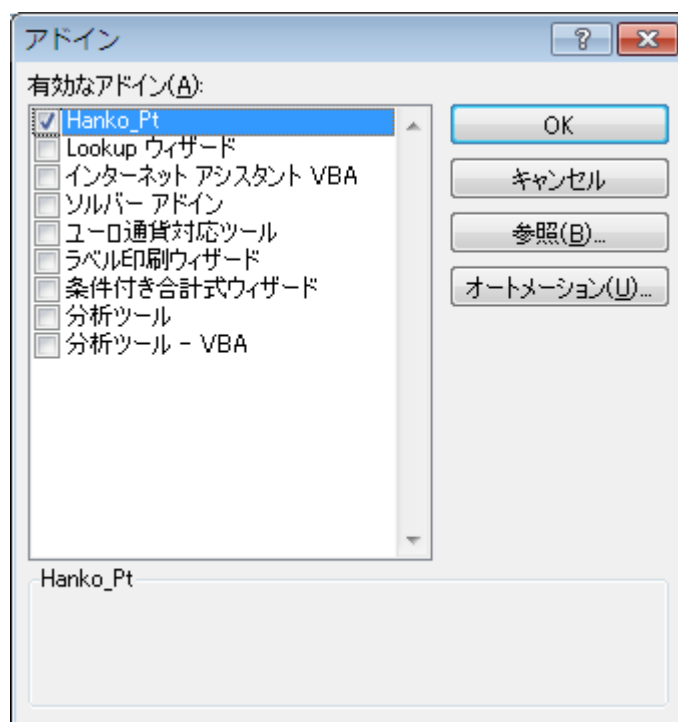


先のインストーラで、Excel/Word MenuBar を選んだ場合は Excel アドインマクロファイル hanko_pt.xla および Word テンプレートファイル hanko_pt.dot が組み込まれています。

次のフォルダーに配置されています。

ファイル名	インストール先
Excel アドインマクロ hanko_pt.xla	<p>【WindowsXP および Windows2000 の場合】 C:\¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥AddIns</p> <p>【WindowsVista および Windows7 の場合】 C:\¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥AddIns</p>
Word マクロ hanko_pt.dot	<p>【WindowsXP および Windows2000 の場合】 C:\¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥Word¥STARTUP</p> <p>【WindowsVista および Windows7 の場合】 C:\¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Word¥STARTUP</p>

2-5-1. Excel メニューバーアドインマクロの組み込み



アドインマクロダイアログを開き、hanko_pt にチェックを入れてください。
Hanko_pt にチェックを付けると押印メニューが表示されます。

アドインマクロダイアログの表示方法については「Excel での使用ガイド：アドインマクロの組み込み」を参照ください。

Excel2003以前のバージョンではツールバーに押印ボタンを表示することができます。hanko.xlb ファイルを組み込んでください。詳しくは「Excel での使用ガイド：ツールバーテンプレートの組み込み」を参照ください。

2-5-2. Excel ツールバーテンプレートの組み込み

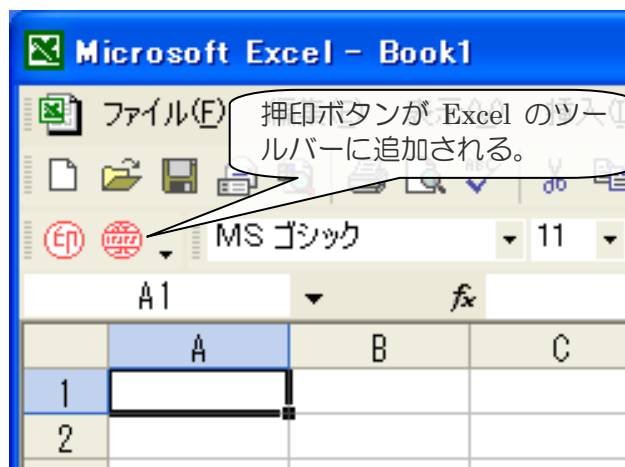
Excel2003 以前のバージョンの場合は押印ボタンツールバーを組み込むことができます。

EXCEL が起動されていない場合は起動します。

手順) 通常のファイルを開く要領で **hanko.xlb** を開きます。

はんこツールバーが表示されます。

表示されない場合はメニュー「表示」→「ツールバー」→「はんこ」にチェックしてください。
また、メニューに「はんこ」メニューが追加されています。



ツールバーテンプレートファイル **hanko.xlb** は承認はんこをダウンロードして解凍した際得られるフォルダー「MS-Office 用押印メニューバー」に入っています。あるいは

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/menubar_excel.html

からダウンロードしてください。

2-5-3. Word メニューバーテンプレートの組み込み

先のインストーラにおいて、Excel/Word MenuBar を選ぶだけで、特に設定は必要ありません。

Exce/Word/PowerPoint 用押印メニューバーについて詳しくは下記ホームページからドキュメントをダウンロードしてご利用ください。

MS-Word メニューバー

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/menubar_word.html

MS-Excel メニューバー

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/menubar_excel.html

MS-PowerPoint メニューバー

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/menubar_ppoint.html

チュートリアル1 インストール

チュートリアル 1-1.日付印ぺったんのインストール

「日付印ぺったん」をインストールしてください。

チュートリアル 1-2. サンプルの日付印データの確認

日付印ぺったん に添付されているサンプルのインデックスファイル ptdata¥index.dat に初期登録されている日付印は次のとおりです。この登録済みのサンプル日付印を用いてチュートリアルを進めていきます。

日付印名	パスワード	上段の上	上段の下	下段	プロファイル
情報システム部-鈴木	TEST		情報システム部	鈴木	Tkprf_ptn_default.xml
情報システム部-鈴木(和暦)	TEST		情報システム部	鈴木	Tkprf_ptn_default.xml
安部	TEST		安	部	Tkprf_ptn_default.xml
EDP-Suzuki	TEST		EDP	Suzuki	Tkprf_ptn_default.xml
TKSK 情報システム部-鈴木	TEST	TKSK	情報システム部	鈴木	Tkprf_ptn_test.xml



図 T1-1 スタートメニューから[Tororokonbu 電子印鑑:日付印ぺったん:日付印ぺったん]を選択します。



図 T1-2 日付印ぺったんが起動したら、メニュー[オプション:設定]を選択します。

2-6. アンインストール

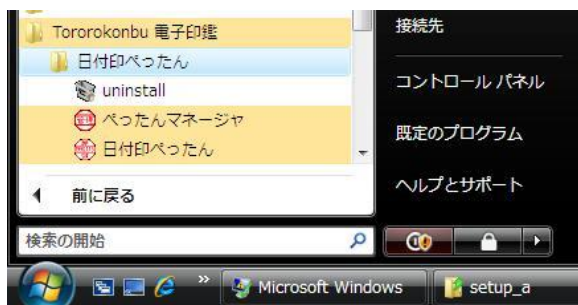


図 2-11 スタートメニューから[Tororokonbu 電子印鑑: 日付印ぺったん:uninstall] を選択するとアンインストーラが起動します。

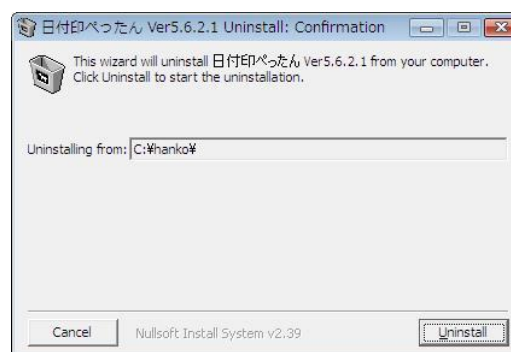


図 2-12 アンインストーラが起動します。ボタン[uninstall]をクリックするとアンインストールが実行されます。

アンインストールはスタートメニュー[Tororokonbu 電子印鑑: 日付印ぺったん:uninstall] を選択すると実行されます。(図 2-11)

日付印ぺったんのインストーラがインストールしたファイルおよびレジストリに登録した情報が削除されます。ただし、インストールフォルダー内のぺったんデータフォルダー ptdata は削除されません。ユーザが登録したぺったんデータが誤って削除されないようにするためです。(図 2-14)

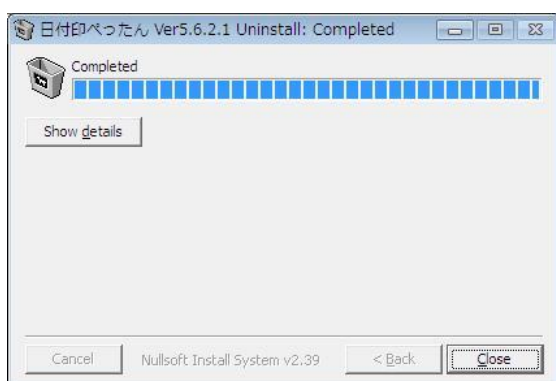


図 2-13 ボタン[Close]をクリックして終了します。

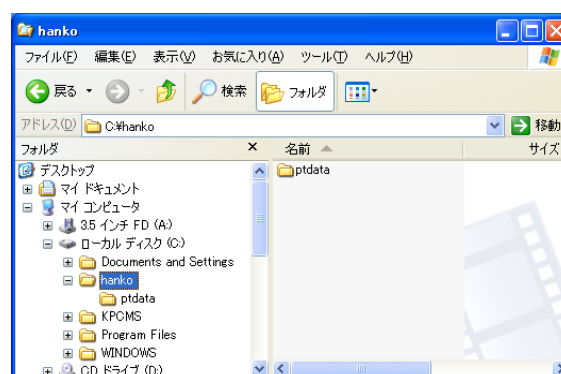


図 2-14 インストールディレクトリとぺったんデータフォルダーptdata は削除されません。

日付印ぺったんを完全に削除する場合はインストールフォルダー(デフォルトでは c:\hanko)を削除してください。

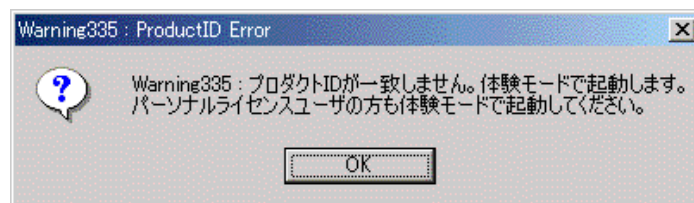
日付印ぺったんがレジストリに登録する情報については「Appendix C. レジストリに登録される日付印ぺったんオブジェクト」を参照してください。

2-7.ライセンスの設定

ライセンスをご購入いただいた場合はライセンス ID/キーを設定する必要があります。
 ライセンスは日付印ぺったん管理ツール ペったんマネージャに設定します。
 以下、設定手順について説明します。

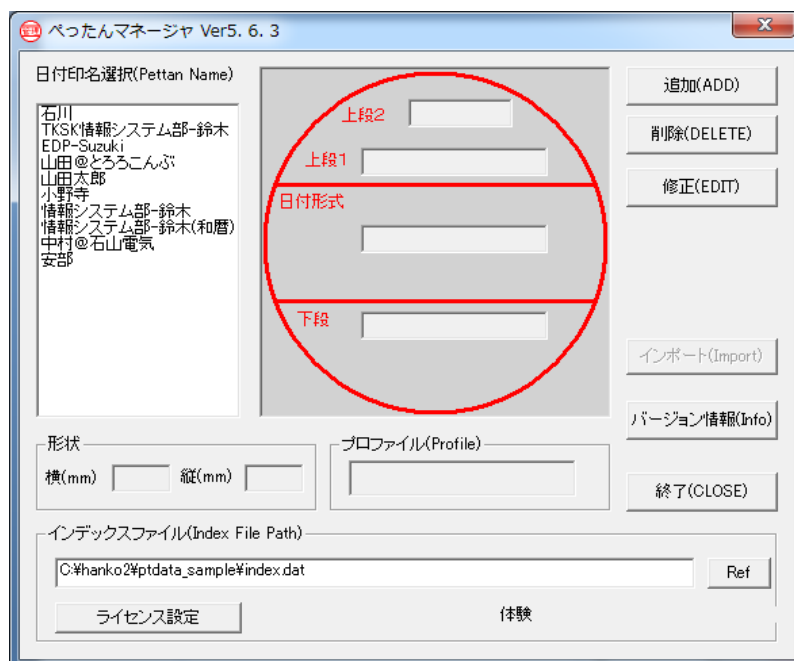
手順1) 日付印ぺったん管理ツール ptmgr.exe を起動します。

「プロダクトIDが一致しません」という警告メッセージが表示されます。「OK」をクリックします。

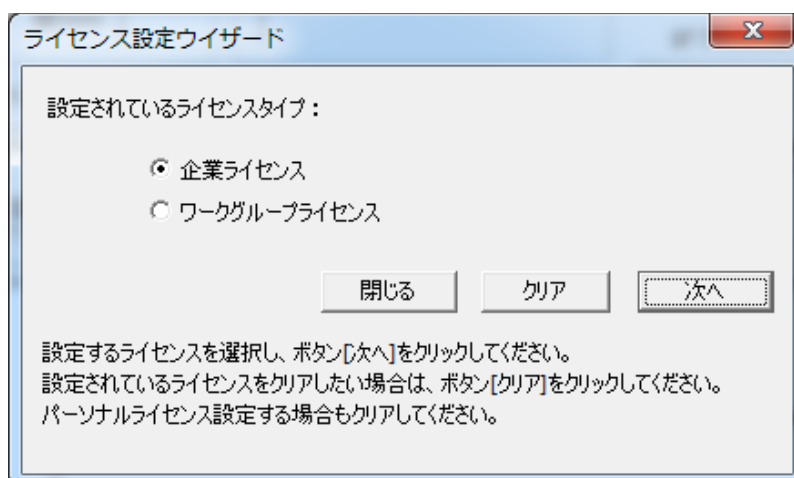


ぺったんマネージャが開きます。

手順2) ボタン[ライセンス設定]をクリックします。



手順3) 設定するライセンスを選択し、ボタン[次へ]をクリックします。



企業ライセンス

手順4) 企業ライセンス証書にかかれているプロダクトID、ライセンスIDとライセンスキーを入力し、OK ボタンをクリックします。

ライセンスキー設定ダイアログ Ver5. 6. 3

日付印ぺったん企業ライセンス証書に記載されているプロダクトID、ライセンスID、ライセンスキーを入力してください。

プロダクトID

ライセンスID

ライセンスキー

OK 閉じる

ワークグループライセンス

手順4) ワークグループ企業ライセンス証書にかかれているプロダクトID、ライセンスID、上段2、上段1とライセンスキーを入力し、OK ボタンをクリックします。

ワークグループライセンス設定ダイアログ Ver5. 6. 3

日付印ぺったんワークグループライセンス証書に記載されているプロダクトID、ライセンスID、ライセンスキー、上段の文字列を入力してください。

プロダクトID

ライセンスID

上段2(上段の上)

上段1(上段の下)

ライセンスキー

OK 閉じる

ライセンスIDが表示されます。

ぺったんマネージャ Ver5. 6. 1. 0

日付印名選択(Pettan Name)

EDP-Suzuki
TKSK情報システム部-鈴木
安部
情報システム部-鈴木
情報システム部-鈴木(和暦)

上段2

上段1

日付形式

下段

追加(ADD) 削除(DELETE) 修正(EDIT)

形状 横(mm) 縦(mm)

プロファイル(Profile)

バージョン情報(Info)

インデックスファイル(Index File Path)
c:\hanko\index.dat Ref

終了(CLOSE)

License Key ... とろろこんぶ電機株式会社

3. 押印

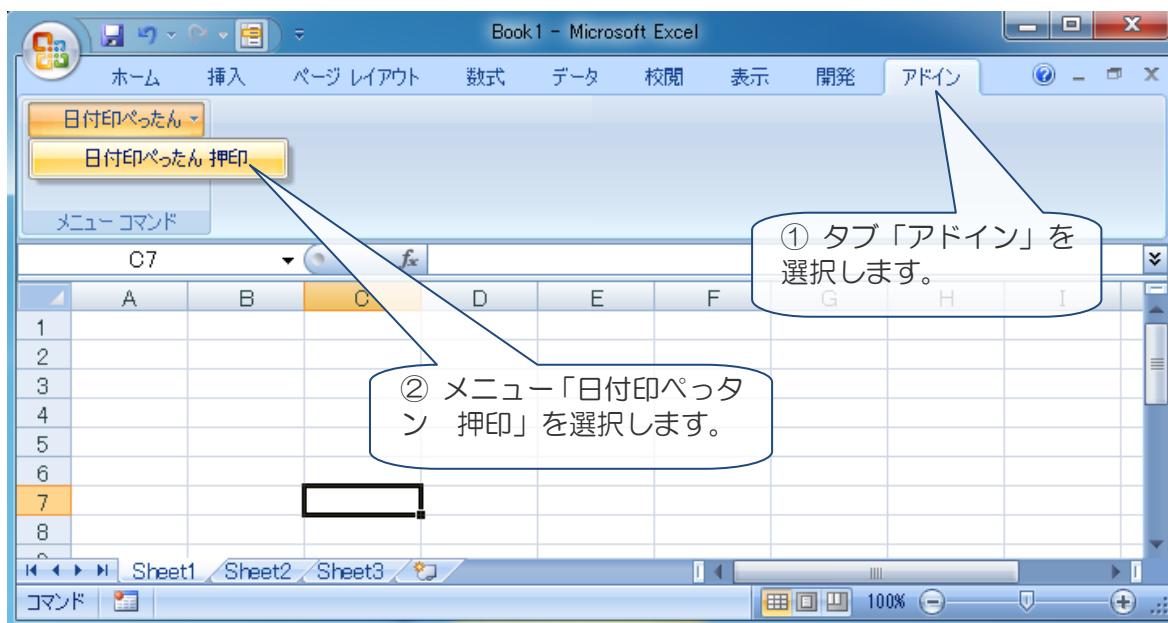
MS-Word や MS-Excel など OLE 対応アプリケーションには OLE オブジェクトの挿入機能があります。電子印鑑「日付印ぺったん」はこの OLE オブジェクトとして挿入されます。

Excel/Word 用の押印メニューを用いて押印する方法と、押印メニューを用いない方法(手動)について説明いたします。

3-1. 「日付印ぺったん」こオブジェクトの挿入

3-1-1. Excel 押印メニューを用いての Excel への押印

Excel を起動します。

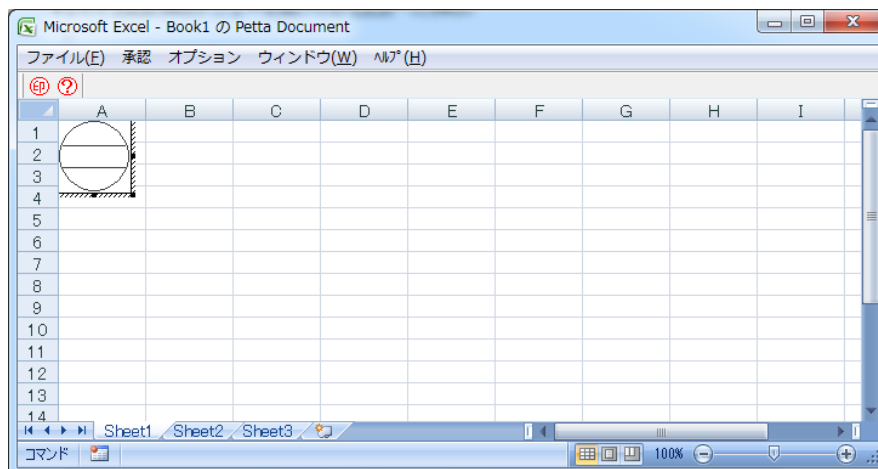


メニュー「承認はんこ 押印」を選択すると押印されます。

「日付印ぺったんオブジェクト」が挿入されます。

日付印ぺったんオブジェクトはアクティブとなっています。

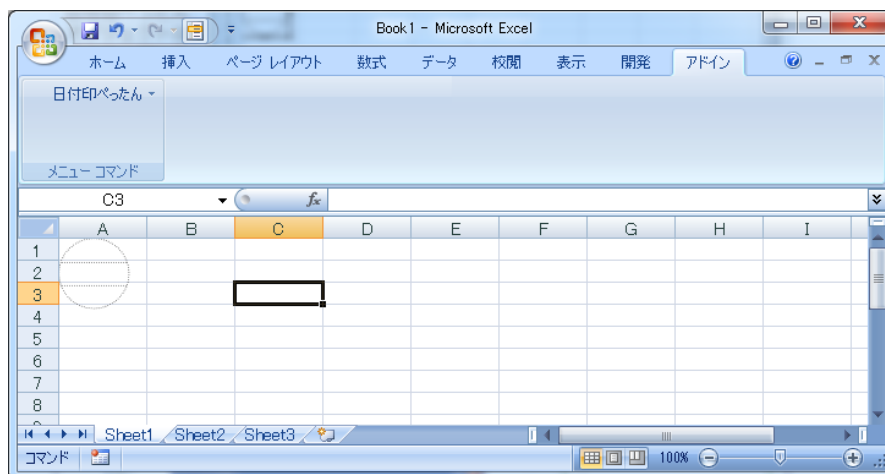
Excel のメニュー、ツールバーが日付印ぺったんのメニューに入れ変わっています。



オブジェクト以外の部分をクリックすればオブジェクトのアクティブな状態は解除されます。

メニューは Excel のメニューに戻っています。

日付印の印影は未押印（押印ダイアログを用いて押印していない状態）のため破線になっています。



3-1-2. 手動での Excel への押印

Excel/Word には押印メニューが用意されていますが、一太郎など押印メニューが用意されていないアプリケーション上で押印する場合は手動で押印します。

Excel を例に説明いたしますが、他の OLE 対応アプリケーションでも操作は殆ど同じになります。

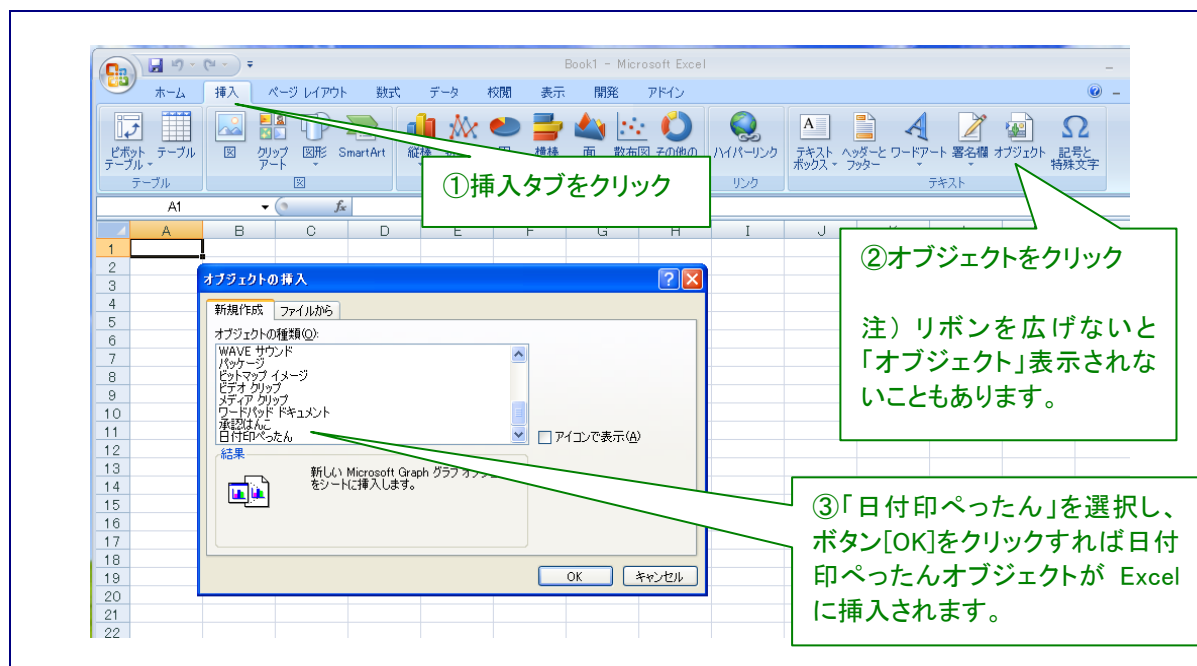


図 3-1 Excel2007 に押印する例。オブジェクトの挿入ダイアログに「日付印ぺったん」がリストされていることを確認してください。

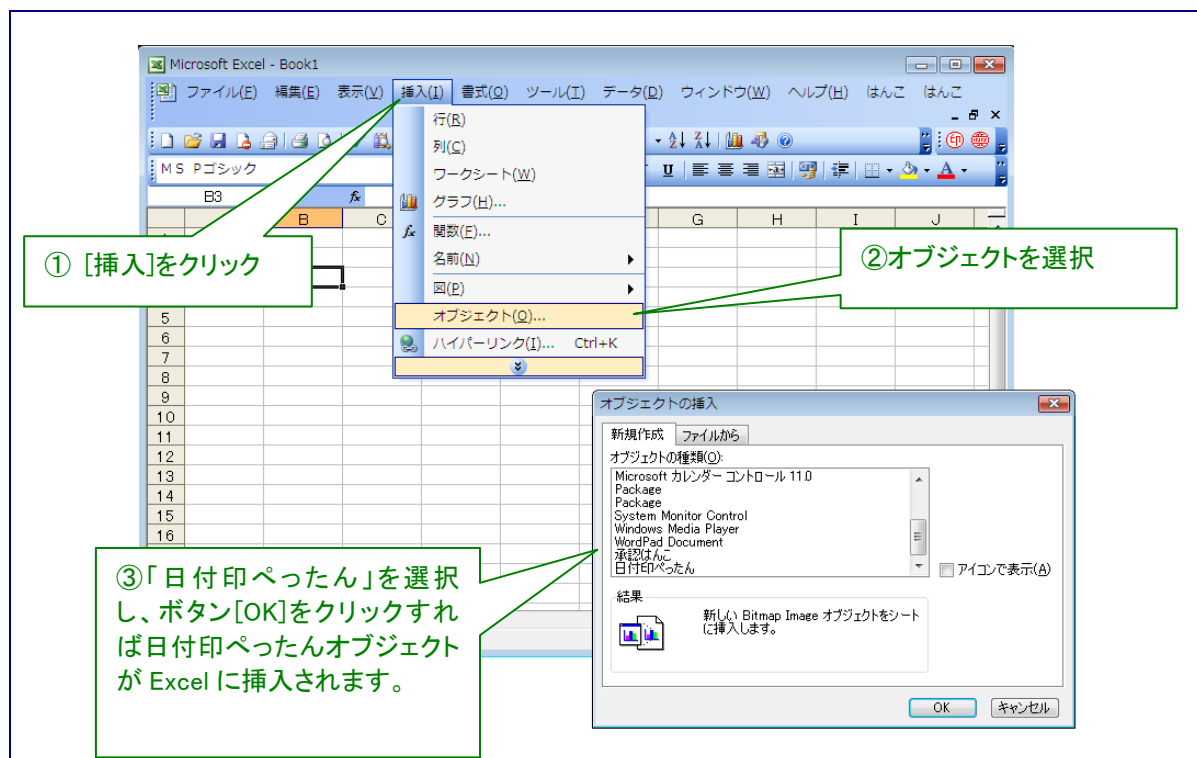


図 3-2 Excel2003 に押印する例。

MS-Word や MS-Excel など OLE 対応アプリケーションには OLE オブジェクトの挿入機能があります。電子印鑑「日付印ぺったん」はこの OLE オブジェクトとして挿入されます。

MS-Word の場合の「日付印ぺったん」オブジェクトの挿入操作手順は次のようになります。MS-Excel など他の OLE 対応アプリケーションでも操作は殆ど同じです。

手順 1) MS-Word など OLE 対応アプリケーションの文書が開いた状態にします。

手順 2) メニュー「挿入」→「オブジェクト」を選択します。(図 3-1)

手順 3) 「オブジェクトの種類」リストボックスから「日付印ぺったん」あるいは「Tororokonbu Pettan」を選び、OK ボタンをクリックします。(図 3-2)

「ぺったんオブジェクト」が挿入されます。(図 3-3)

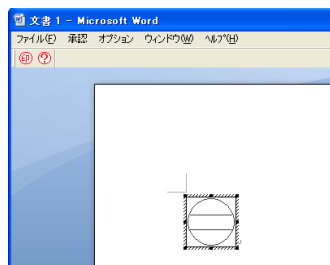


図 3-3 日付印ぺったんオブジェクトが挿入され、アクティブとなっている。メニューが日付印ぺったんのメニューに入れ変わっている。

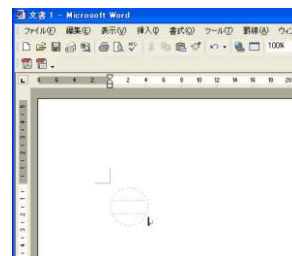



図 3-4 オブジェクト以外の部分をクリックすればオブジェクトがアクティブな状態は解除され、メニューは MS-Word のメニューに戻る。日付印の印影は未押印のため破線になっている。

3-2. 押印ダイアログ

「日付印ぺったん」オブジェクトがアクティブな状態ではメニュー及びツールバーは日付印ぺったんにメニュー/ツールバーに入れ替わっています。

メニュー「承認」->「承認押印」を選択するか、ボタン をクリックすることにより押印ダイアログが表示します。



The dialog box is titled "Stamp Dialogue". It contains several sections:

- 日付印選択 (1):** A list of profiles including "石川", "TKSK情報システム部-鈴木", "EDP-Suzuki", "山田@とろろこんぶ", "山田太郎", "小野寺", "情報システム部-鈴木" (selected), "情報システム部-鈴木(和)", "中村@石山電気", and "安部".
- 押印情報 (4):** Fields for "文書番号" (ISO9001-00034), "名前" (鈴木健一), "所属" (情報システム部), "日付" (2006年3月26日(日) 18時12分), and "コメント" (テストです.).
- 日付印表示 (2):** Fields for "上段2(社名)", "上段1(所属)" (情報システム部), "日付" (2006.3.26), and "下段(名前)" (鈴木).
- プロファイル(Profile) (3):** A field showing "tkprf_ptn_default.xml".
- 色 (5):** Radio buttons for "赤(Red)" (selected) and "黒(Black)".
- パスワード:** A field with "****" (6) and a "Save Password" checkbox.
- Buttons:** "押印(Stamp)" and "閉じる(Cancel)".
- Footer:** "tororo (7)" on the left and "C:\hanko\ptdata\index.dat (8)" on the right.

図 3-5 押印ダイアログ

	項目	説明
①	日付印選択	日付印ぺったんを選択します。選択するとその日付印ぺったんに登録されている上段(所属),下段(名前)が下に表示されます。
②	日付印表示	日付印ぺったんを選択するとその日付印ぺったんに登録されている上段(所属),下段(名前)が表示されます。 日付はこのダイアログボックスが開いたときの日付が表示されます。日付は変更(エディット)することができますが、上段(所属),下段(名前)は変更できません。

③	プロフィール	設定されているプロフィールが表示されます。
④	承認情報	文書番号、承認者名、所属、承認日、承認項目を入力することができます。入力されたこれらの情報はぺったんオブジェクト（OLEオブジェクト）に挿入されます。印影自体には表示されません。押印情報確認機能で表示できます。 承認者名、所属、承認項目については、前回承認時に入力したもの（hanko.ini に保持）が表示されます。なお、この承認者名、所属、承認項目は編集（エディット）できます。 承認日にはこのダイアログボックスが開いたときの日付と時刻が表示されます。
⑤	色	赤または黒が選択できます。
⑥	パスワード	承認パスワードを入力します。「鈴木」のパスワードは TEST で登録されています。ここでは TEST を入力します。 パスワードは大文字ですが、小文字で入力すると自動的に大文字に変換されます。また、パスワードを保存をチェックしておけば、次の承認時にはパスワードが自動的に挿入されます。 パスワードは Windows のログインユーザ毎に暗号化されて保持されます。つまり、パスワードを保存したときの Windows ユーザと異なるユーザで Windows へログインした場合はパスワードは自動設定されません。
⑦	ログイン名	Windows へのログインユーザ ID が表示されます。この ID は日付印ぺったんオブジェクトへ押印時の情報として格納されます。
⑧	インデックスファイルパス	インデックスファイルパスが表示されます。

押印ボタンをクリックすれば押印されます。(図 3-6)

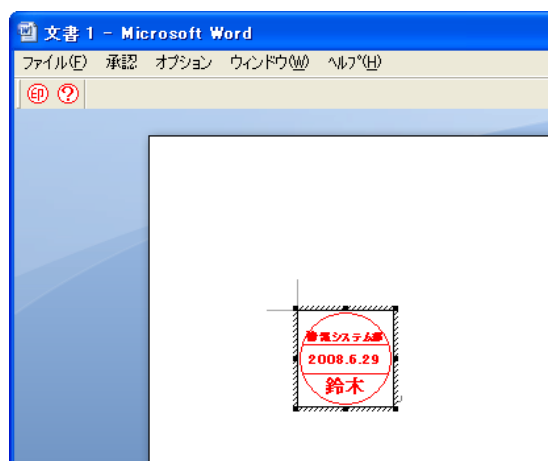


図 3-6 押印した状態ではオブジェクトはアクティブなまま。メニューは日付印ぺったんのものになっている。

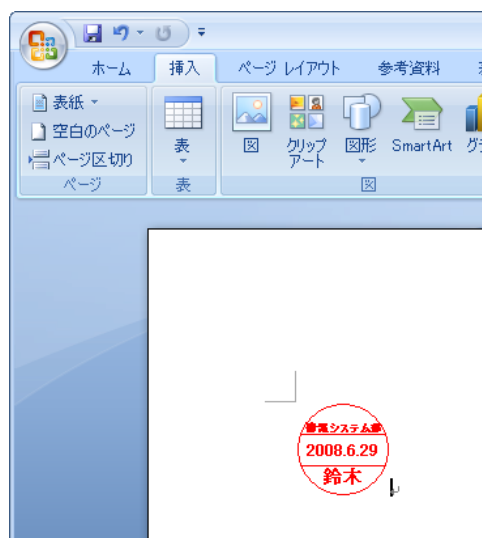


図 3-7 オブジェクト以外の部分をクリックすることにより日付印ぺったんオブジェクトはアクティブでなくなり、メニューは MS-Word のものに戻る。

日付印ぺったんオブジェクト以外の部分をクリックすれば、MS-WORD のメニューに戻ります。(図 3-7)

チュートリアル2. 押印

日付印ぺったんにサンプルとして標準添付されているインデックスファイル index.dat を用いて、「情報システム部の鈴木さん」の日付印を押印します。

手順1) MS-Word を起動します。

手順2) 「3-1. 日付印ぺったんオブジェクトの挿入」に従い、日付印ぺったんオブジェクトを挿入します。(図 3-3)

手順3) メニュー「承認」->「承認押印」を選択するか、ボタン をクリックしてください。

承認ダイアログが開きますので、日付印選択リストから「情報システム部-鈴木」を選択し、承認情報(文書番号、承認者名、所属、コメント)を適当に記入します。日付は自動的に入力されます。パスワードには"TEST"を入力します。(図 3-5)

手順4) 押印ボタンをクリックします。

押印ダイアログは閉じ、押印されます。(図 3-6)

日付印ぺったんオブジェクト以外の部分をクリックすれば、MS-WORD[®] のメニュー[®]に戻ります。(図 3-7)

以上で押印についての説明は終わりです。問題なく押印できましたでしょうか。
次は、押印時に入力した承認情報を確認します。

手順5) この文書を適当な名前で保存して、MS-WORD を一旦終了します。

ノート)このチュートリアルでは手動でオブジェクトリストから日付印ぺったんを選択するという少々煩雑な操作を行いましたが、MS-WORD,MS-EXCEL にはボタン一発で挿入できる便利なツールバーが用意されています。「2-4. Excel/Word ツールバー」を参照してください。

4. 押印情報の確認

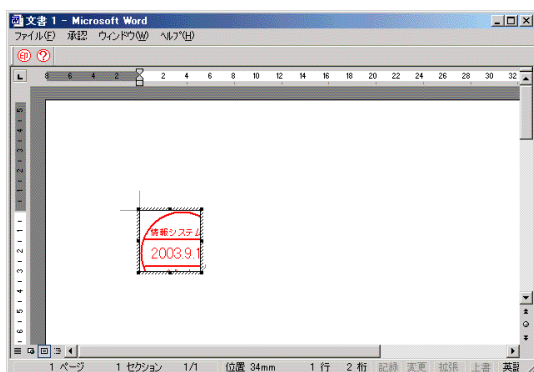



図 4-1 押印情報を確認するためには日付印ぺったんオブジェクトをアクティブにする必要があります。



図 4-2 押印情報が表示されます。

日付印ぺったんオブジェクトには押印情報が保持されています。この押印情報を確認する機能が日付印ぺったんには備わっています。

手順1) 日付印ぺったんオブジェクトをダブルクリックし、アクティブにします。(図 4-1)

手順2) メニュー「承認」->「承認確認」を選択するかボタン  をクリックします。
押印情報確認ダイアログが開き、押印時に入力した情報が確認できます。(図 4-2)

また、押印に使われたコンピュータの名前、押印時の Windows ログインユーザ ID も確認できます。

ノート) 日付印ぺったんオブジェクトを他の文書からコピーしてきても、文書番号が違うので不正が見抜くことができます。また、押印に使われた日付印ぺったんのバージョン、ライセンス ID もオブジェクトに保持され、確認できますので正規ライセンスを購入していないユーザによる押印と区別ができ、セキュリティは守られます。なお、ライセンス ID には企業名を設定することができます。


チュートリアル3. 押印情報の確認

チュートリアル2で挿入した日付印ぺったんオブジェクトの承認情報を確認します。

手順0) チュートリアル2で保管した WORD 文書を開きます。

手順1) はんこオブジェクトをダブルクリックします。日付印オブジェクトがアクティブになります。(図 4-1)

メニュー及びツールバーボタンは日付印ぺったんのものに入れ替わっています。

手順2) メニュー「承認」->「承認確認」を選択するかボタン  をクリックします。

承認確認ダイアログが開き、チュートリアル2で挿入した承認情報が確認できます。(図 4-2)

手順3) ボタン「Close」をクリックし、押印情報ダイアログを閉じ、ワードを終了します。

5. インデックスファイル index.dat

日付印ぺったんの印影はインデックスファイル デフォルトファイル名 index.dat とぺったんファイル（***.ptn）とで管理されます。

参考)このインデックスファイルはユーザ毎に作成することもできますし、グループ毎に作成することもできます。つまり、1ユーザ1インデックスファイルでも、複数ユーザを1つのインデックスファイルにまとめて管理することもできます。インデックスファイルは INI 形式のテキストファイルです。メモ帳などで開いて内容を確認することができます。

[安部]
 Data=<Petfile>安部.ptn</Petfile> ---- 個々の日付印のファイル名
 <Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
 <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
 <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
 <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
 Password2=TeHc[B
 Hash=By81nw --- ペったんファイル(この例では安部.ptn)の書き換え防止のハッシュコード

インデックスファイル例

ぺったんファイル例 安部.ptn

<Pettan><Up1>安</Up1><Up2></Up2><Down>部</Down>
 <PettanID>0000-0000-0000-0000</PettanID><PHash>WYZJZDR6</PHash></Pettan>
 <Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile><Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
 <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
 <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>

ぺったんファイル例（ 安部.ptn ）

このファイルはテキストファイルですのでメモ帳などで開くことはできますが編集はできません。日付印ぺったん管理ツール ペったんマネージャ ptmgr.exe を用いる以外の方法でこのファイルを書き換えますとセキュリティエラーとなります。

6. 日付印の登録、削除、修正



図 6-1 ペったんマネージャ(ptmgr.exe)はスタートメニュー[Tororokonbu 電子印鑑: 日付印ぺったん: ペったんマネージャ]から起動します。



図 6-2 ライセンスが設定されていないと警告が表示されますが、体験使用はできます。

日付印の登録、削除、修正は日付印ぺったん管理ツール ペったんマネージャ(ptmgr.exe)で行います。

6-1. ペったんマネージャ(ptmgr.exe) の起動

ペったんマネージャ(ptmgr.exe) の起動手順について説明します。

手順1) ペったんマネージャ ptmgr.exe をスタートメニュー[Tororokonbu 電子印鑑: 日付印ぺったん: ペったんマネージャ]を選択し起動します。(図 6-1)

「プロダクト ID が一致しません」という警告メッセージが表示されます。(図 6-2)
この警告はライセンス ID が設定されていないために表示されます。

OK ボタンをクリックします。日付印ぺったんマネージャが起動します。(図 6-3)

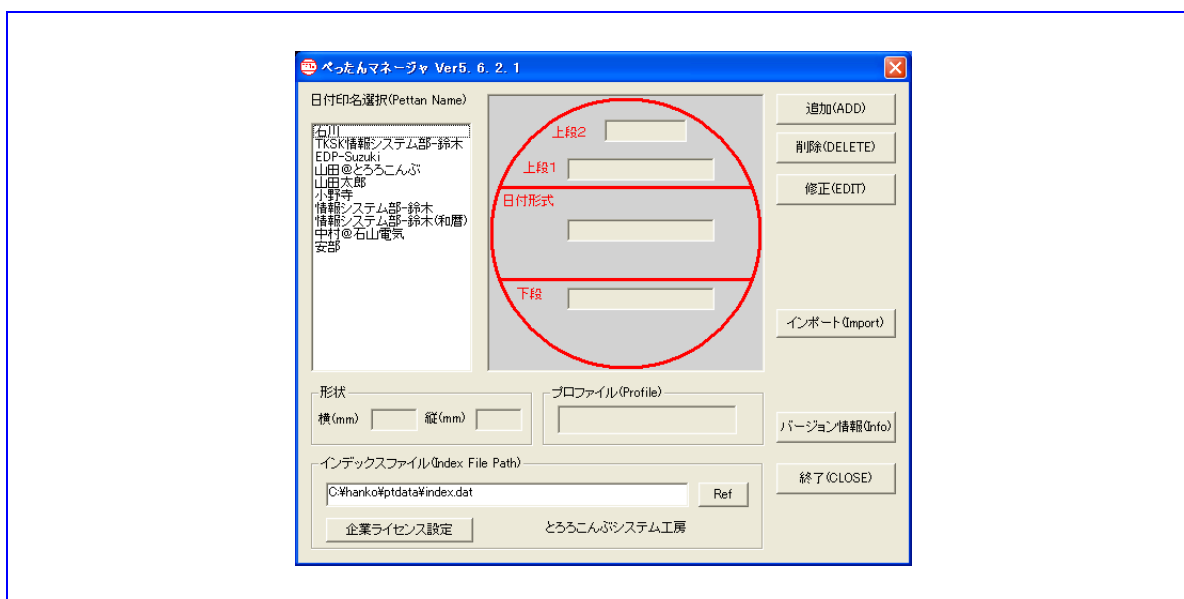


図 6-3 日付印ぺったん管理ツール ペったんマネージャ

6-2.. 日付印の追加

日付印を新たに登録するにはボタン「追加(Add)」をクリックします。
 ボタン「追加(Add)」をクリックすると追加ダイアログボックスが開きます。

The image shows the '追加(ADD) Dialogue' window. It contains several input fields and buttons. Red circles with numbers 1 through 8 point to specific elements: 1 points to the 'Name(印名)' text box; 2 points to the 'Passwd(パスワード)' text box; 3 points to the '形状' (Shape) section, specifically the '横(mm)' and '縦(mm)' spinners; 4 points to the 'プロファイル(Profile)' text box; 5 points to the 'インデックスファイル(Index File Path)' text box; 6 points to the '上段2' (Upper Segment 2) text box; 7 points to the '日付形式' (Date Format) dropdown menu; and 8 points to the '下段' (Lower Segment) text box. A red circle highlights the date format section and the upper/lower segment text boxes. Below the date format dropdown, there is a note: '上段は2段にすることができます。1段の場合は上段2を空白のままにします。' (The upper segment can be 2 segments. In the case of 1 segment, the upper segment 2 remains blank.)

各エディットボックスについて説明します。

	エディットボックス	説明
①	Name(印名)	任意の名前を入力します。漢字も可能です。
②	パスワード	押印時に入力するパスワードを設定します。 アルファベット半角で設定します。文字数に制限はありません。
③	形状	横と縦のサイズを選択します。縦と横のサイズが異なる場合は楕円になります。
④	プロファイル	プロファイルを設定します。プロファイルのデフォルトは tkprf_ptn_default.xml です。特に必要がなければ変更する必要はありません。
⑤	インデックスファイル	インデックスファイルが表示されます。
⑥	上段 (所属)	上段は2段にすることができます。1段の場合は上段1に入力します。 (参考) プロファイルを変更することにより、上段1に設定した文字を下段に表示することができます。つまり、上段1段/下段2段にすることも可能です。
⑦	日付形式	日付の形式を選択します。
⑧	下段 (名前)	下段は1段で入力します。 (参考) プロファイルを変更することにより、上段1に設定した文字を下段に表示することができます。つまり、上段1段/下段2段にするこ

		とも可能です。

※日付形式

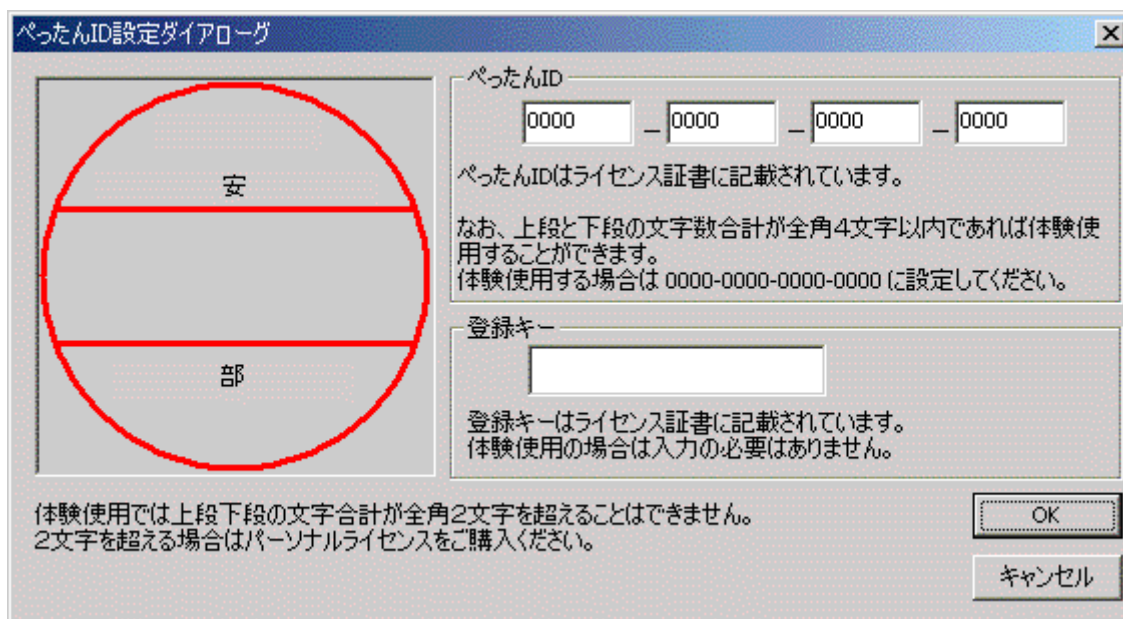
日付形式は次の表のようになります。

	日付形式	表示例	説明
西 暦	'YY. OM. OD	' 10. 05. 25	1桁の場合は0を挿入
	'YY. MM. DD	' 10. 5. 25	1桁の場合は半角スペースを挿入。
	'YY-MM-DD	' 10- 5-25	
	'YY/MM/DD	' 10/ 5/25	
	YY. MM. DD	10. 5. 25	
	YY-MM-DD	10- 5-25	
	YY/MM/DD	10/ 5/25	
	YYYY. MM. DD	2010. 5. 25	
	YYYY-MM-DD	2010- 5. 25	
	YYYY/MM/DD	2010/ 5. 25	
和 歴	NN. MM. DD	22. 5. 25	
	NN. OM. OD	22. 05. 25	1桁の場合は0を挿入
	HNN. MM. DD	H22. 5. 25	1桁の場合は半角スペースを挿入
	HNN. OM. OD	H22. 05. 25	1桁の場合は0を挿入
	NONE / EMPTY	日付なし	

表示例

'YY. OM. OD	'YY. MM. DD	NN. OM. OD	HNN. MM. DD	HNN. OM. OD
				

印名、上段、下段を入力し、中段に入る日付のフォーマットを選択後、ボタン「追加(Add)」をクリックします。企業ライセンス ID/キーされていない場合、つまり体験使用の場合やパーソナルライセンスの場合はぺったん ID 設定ダイアログが開きます。

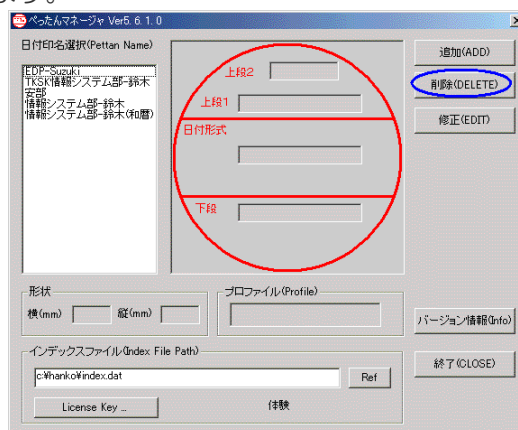


上段と下段の文字合計が3文字以内であれば体験使用ができます。体験使用の場合はぺったんIDは 0000-0000-0000-0000 にしてください。登録キーの入力は必要ありません。

上段と下段の文字合計が3文字を越える場合は登録キーが必要になります。登録キーはパーソナルライセンスご購入のユーザの方へお送りしております。

6-3.. 日付印の削除

削除する日付印を選択します。



ボタン[削除]をクリックします。

6-4. 日付印の修正

日付印を修正するには、修正する印名を選択して、ボタン「修正(Edit)」をクリックします。修正ダイアログボックスが開きます。

修正ダイアログ

Name(印名)
安部

Passwd(パスワード)
任意の英数字文字列

形状
横(mm) 縦(mm)
17 17
18 18
19 19

プロファイル(Profile)
tkprf_ptn_default.xml Ref

インデックスファイル(Index File Path)
c:\hanko\index.dat

体験
OK
Cancel

上段2
上段1 安
日付形式
YY.MM.DD
YY-MM-DD
YY/MM/DD
YYYY.MM.DD
YYYY-MM-DD
下段 部

エディットボックス	説明
上段 1, 上段 2	上段は2段にすることができます。1 段の場合は上段 1 に入力します。
日付形式	日付の形式を選択します。
下段 (名前)	下段は1 段で入力します。
形状	横と縦のサイズを選択します。縦と横のサイズが異なる場合は楕円になります。

6-5. インポート機能による一括登録

企業ライセンスユーザは CSV 形式のファイルを読み込むことで一括登録が行えます。
デリミタ区切り文字はカンマ「,」である必要があります。

6-5-1. 読み込むファイルの形式

	項目名	例	備考
1	日付印の名前	鈴木	
2	初期パスワード	TEST	
3	上段 1	情報システム部	
4	上段 2		指定しない場合はスペースを入れてください。「, ,」にしてください。 「,,」だとエラーになります。
5	下段	鈴木	
6	プロファイル名	tkprf_ptn_default.xml	
7	横サイズ	19	
8	縦サイズ	19	
9	日付形式	YYYY.MM.DD	

例)

山川, TEST, 情報システム部, , 山川, tkprf_ptn_default.xml, 19, 19, YYYY. MM. DD

鈴木, TEST, 情報システム部, , 鈴木, tkprf_ptn_default.xml, 19, 19, YYYY. MM. DD

山田, TEST, 情報システム部, TK, 山田, tkprf_ptn_default.xml, 19, 19, YYYY. MM. DD

注) 1つのインデックスファイルに登録できる日付印は最大100です。100を超える場合はインデックスファイルを分割してください。(Ver5.6.2 Rel.3 以前は75)

6-5-2. 読み込みの手順



図 6-3 ボタン「インポート」をクリックします。

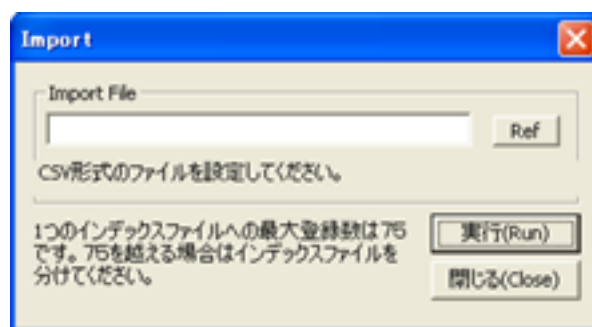


図 6-4. インポートするファイルを指定してボタン「実行」をクリックします。

手順 1) ペったんマネージャを起動し、ボタン「インポート」をクリックします。(図 6-3)

手順 2) Import ダイアログが開きますので、インポートする cvs ファイル名を指定してボタン「実行」をクリックします。(図 6-4)

チュートリアル4 自分の名前の登録

チュートリアル2、3では日付印ぺったんに添付されているサンプルのインデックスファイル index.dat を用いました。このインデックスファイルには既に「情報システム部 鈴木」のぺったんが登録されています。

次に、このインデックスファイルに自分の名前のぺったんを追加します。以下の説明では、名前を「佐藤」と仮定していますが、自分の名前に置き換えて操作して下さい。

ノート) 体験モードでは、上段と下段の文字数の合計が全角2文字(半角4文字)に制限されています。この制限を越える場合には登録キーが必要になります。登録キーはパーソナルライセンスご購入の方にお送りしております。

手順1) 管理ツール ptmgr.exe を起動します。
エクスプローラ上で管理ツール ptmgr.exe をダブルクリックするなどして起動します。
「プロダクト ID が一致しませんという警告メッセージが表示されます。この警告はライセンス ID が設定されていないために表示されます。(図 6-1)

OK ボタンをクリックし、「体験モード」で使用してください。
管理ツールが起動されます。(図 6-2)

手順3) ボタン「追加(Add)」をクリックします。
追加ダイアログが開きます。

手順4) 次のように入力します。(図 6-3)

印名：佐藤 上段：佐 下段：藤 パスワード：TEST

手順5) 「Add(追加)」ボタンをクリックします。
企業ライセンス ID が設定されていない場合はぺったん ID 設定ダイアログが開きます。

手順6) ペったん ID として 0000-0000-0000-0000 を入力します。
登録キーは空のままにします。(図 6-4)

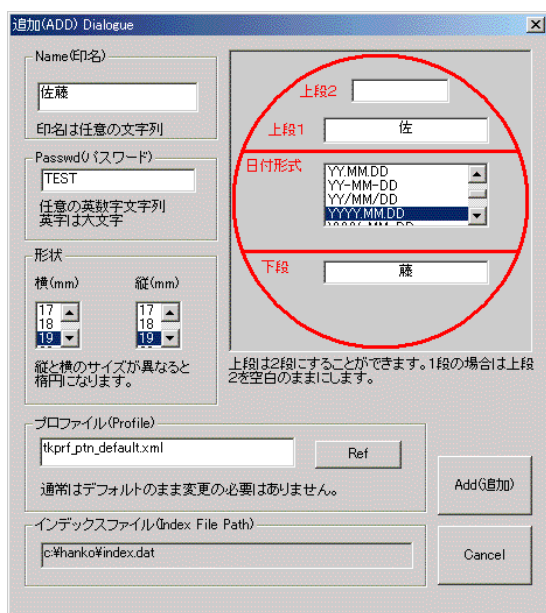


図 6-3 追加ダイアログ 「佐藤」を登録している。

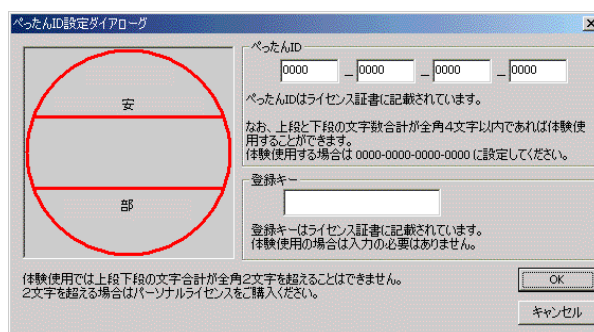


図 6-4 ペったん ID 設定ダイアログ
体験使用の場合は 0000-0000-0000-0000 を入力

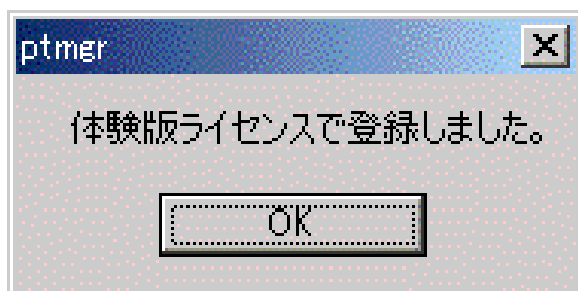


図 6-5 体験使用の場合の表示

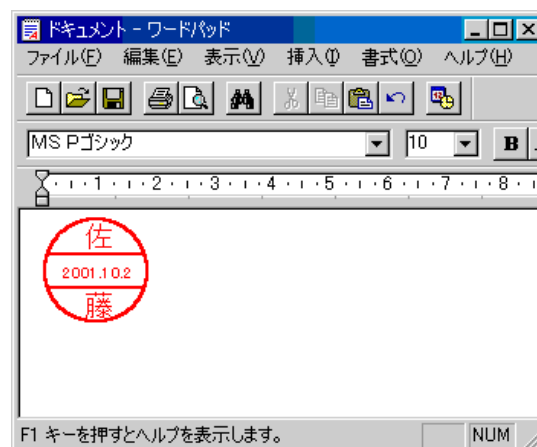


図 6-6 登録した日付印を押印する

手順7) ボタン OK をクリックします。

メッセージ「体験版ライセンスで登録しました。」が表示されれば、上段が「佐」、下段が「藤」の日付印ぺったんが登録されています。(図 6-5)

参考)ぺったんインデックスファイル index.dat をノートパッドなどのエディタで内容を確認してみてください。また、ファイル 佐藤.ptn が生成されているはずです。

ノート) 手順 3 で登録したぺったん「佐藤」の文字数は全角 2 文字ですので登録キーは必要ありませんでした。全角2文字までは登録キーは必要ありませんが、全角2文字を超える場合は登録キーが必要になります。登録キーはパーソナルライセンスご購入の際にお送りしております。

企業ライセンスをご購入いただくとライセンス ID をお送りしております。

文字数にかかわらず、登録キーの入力は必要なくなります。また、ライセンス ID には企業名などを指定することができます。このライセンス ID はぺったんオブジェクトに挿入され、後で確認することができます。

手順8) 押印チュートリアルを参考に押印し、自分の名前が押印できることを確認してください。(図 6-6)

注) 文字サイズが小さすぎる場合は、フォントサイズを変更してください。フォントサイズはプロファイルを編集することで行います。

チュートリアル5 登録キーを用いての登録(全角2文字を越える場合)

先のチュートリアルでは「佐藤」を登録しました。

今度は、「上段：情報システム部 下段：佐藤」を登録します。佐藤は全角2文字でしたので登録キーは必要ありませんでしたが、今度は全角2文字を越えていますので登録キーが必要です。

「上段：情報システム部 下段：佐藤」のパーソナルライセンスを購入し、

ぺったん ID 0000-1234-1234-1234

登録キー 4JZUGEYA

が送られてきたものと仮定します。

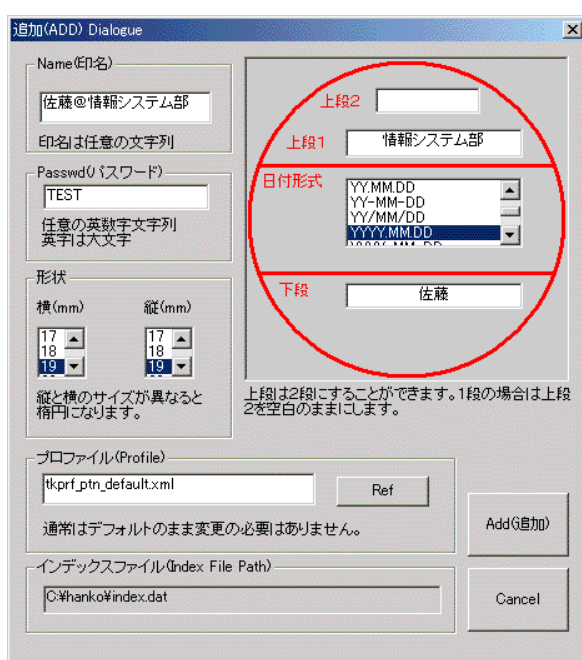


図 6-7 上段:情報システム部 下段:佐藤 の登録

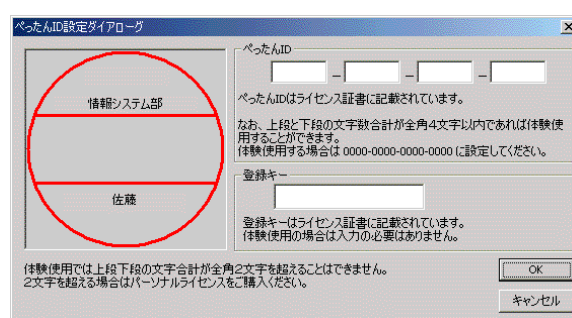


図 6-8 ペったん ID ダイアログが開く

手順1) 管理ツール ptmgr.exe を起動します。

手順2) ボタン「追加(Add)」をクリックします。追加ダイアログが開きます。

手順3) 次のように入力します。(図 6-7)

Name(印名): 佐藤@情報システム部 上段1: 情報システム部 下段: 佐藤

パスワード: TEST

手順4) 「Add(追加)」ボタンをクリックします。

ぺったん ID 設定ダイアログが開きます。(図 6-8)

注意) ペったん ID 設定ダイアログは企業ライセンス ID を設定していない場合にのみ表示されます。基本ライセンス ID をお持ちの方はライセンス ID の設定を行ってください。企業ライセンス ID の設定方法についてはユーザズマニュアルの「企業ライセンス ID の設定」を参照ください。

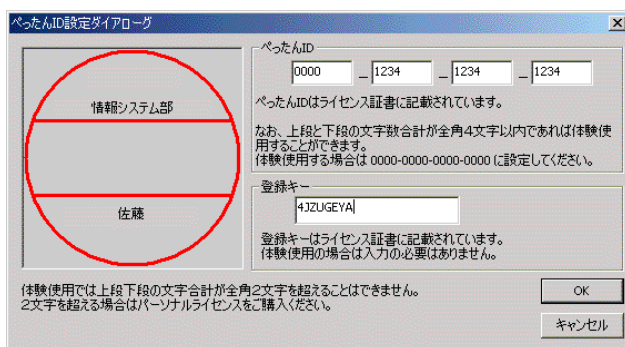


図 6-9 ペったん ID を入力する

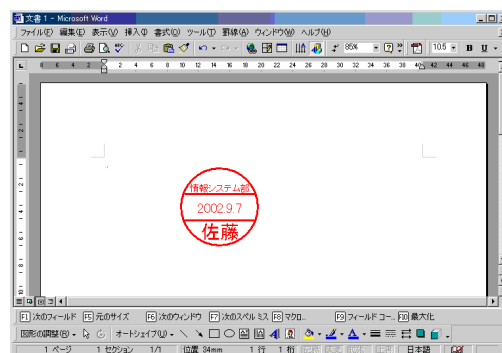


図 6-10 押印してみる

手順5) ペったん ID 0000-1234-1234-1234 登録キー 4JZUGEYA を入力します。(図 6-9)

手順6) 「Add(追加)」ボタンをクリックします。これで上段が「情報システム部」、下段が「佐藤」の日付印ぺったんが登録されました。

参考)ぺったんインデックスファイル index.dat をノートパッドなどのエディタで内容を確認してみてください。ファイル「佐藤@情報システム部.ptn」が生成されているはずです。確認してみてください。

手順7) チュートリアル1 を参考に押印し、佐藤@情報システム部が押印できることを確認します。(図 6-10)

7. パスワードの変更

パスワードの変更は日付印ぺったん pettanin.exe で行います。

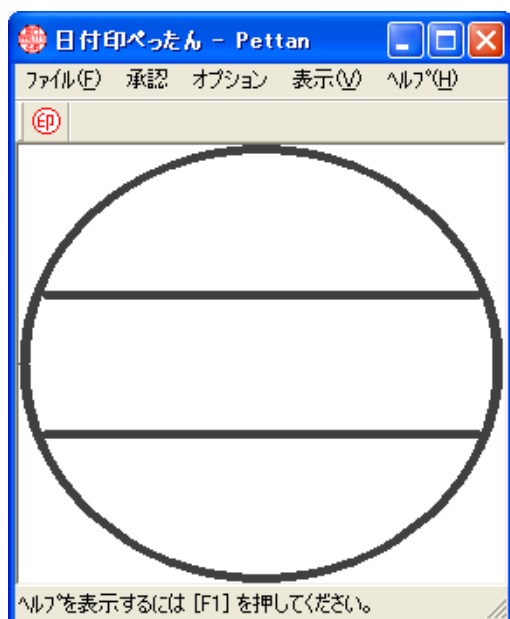


図 7-1 pettanin.exe を起動する。

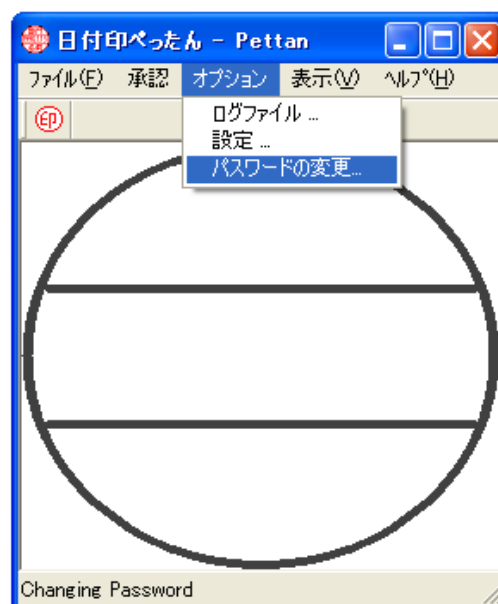


図 7-2 メニュー [オプション] → [パスワードの変更 ...]を選択します。

パスワード変更手順は次の通りです。

手順 1) pettanin.exe を起動します。(図 7-1)

手順 2) メニュー [オプション] → [パスワードの変更 ...]を選択します。(図 7-2)
パスワード変更ダイアログが開きます。

手順 3) ペったん選択リストボックスでパスワードを変更するぺったんを選択し、現在のパスワードと新しいパスワードを入力します。

注) 新しいパスワードは2つのエディットボックスに同じものを入力します。ミスタイプを防ぐためです。任意の英数字で文字数に制限はありません。

手順 4) OK ボタンをクリックします。

「Password change Success!」が表示されればパスワード変更は完了です。(図 7-5)

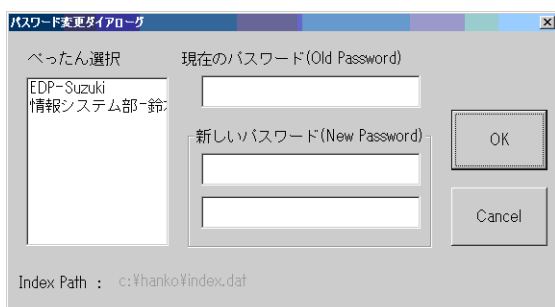


図 7-3 パスワード変更ダイアログ

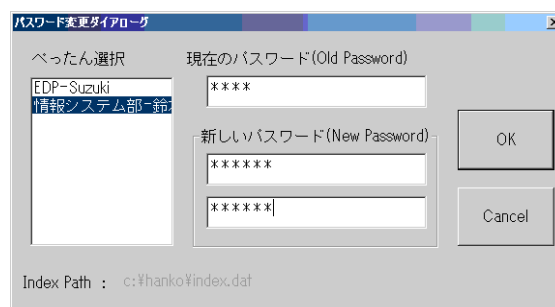


図 7-4 ペったんを選択し、現在のパスワードと新しいパスワードを入力

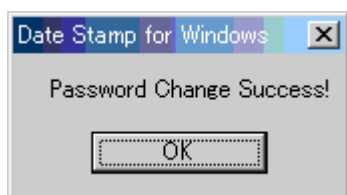


図 7-5 パスワードが変更されるとこのメッセージが表示される。

チュートリアル6 パスワードの変更

「情報システム部-鈴木」のパスワードを変更します。
現在のパスワードには **TEST** を入力します。
新しいパスワードには任意の英数字を入力します。

8. プロファイルについて

日付印ぺったんは上段、日付（中段）、下段の文字列で構成されていますが、以前のバージョンでは文字位置は固定で変更することができませんでした。フォントや文字数によっては円からはみ出したり、表示上問題になることがありました。この問題を解決するため、これらプログラム中に固定値として存在していた座標情報をプロファイルとして外出しにし、ユーザが任意に修正できるようにしました。

最新バージョンの ver5.6.1.4 ではさらに区切り線や輪郭円を2重線に出来るようになっていきます。さらに、太さを設定することができ、0（ゼロ）にすれば表示しないという設定も可能になりました。また、文字のフォント情報もプロファイルで設定するようになりました。

このプロファイル（デフォルトファイル名 tkprf_ptn_default.xml）はインデックスファイル index.dat と同じフォルダ（デフォルトでは c:\¥hanko）に置いてください。

プロファイルはXML ファイルで、XML エディタで修正することができます。XML エディタが無い場合はメモ帳などのテキストエディタでも編集することが出来ます。

Ver5.3.7.6 ではプロファイルは全てのはんこに共通で、ファイル tkprf_ptn_default.xml が用いられていましたが、Ver5.3.7.7 以降のバージョン ではぺったん毎に選択できるようになりました。

プロファイルの選択は日付印ぺったん管理ツール(ぺったんマネージャ ptmgr.exe)で行います。ぺったんマネージャを起動し、追加/修正ダイアログではんこを追加/修正する際に指定します。

下の例は追加ダイアログの例です。

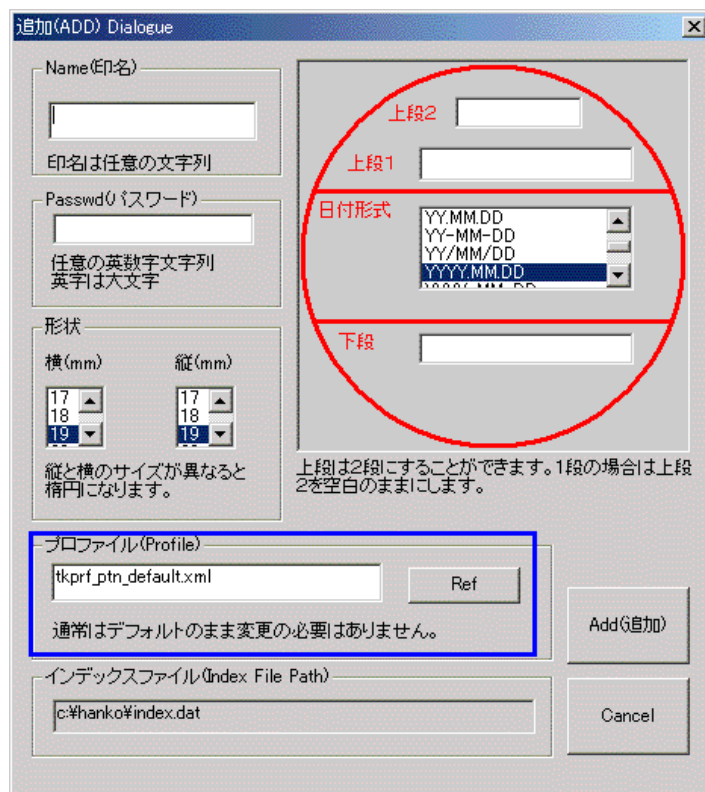


図 プロファイルは管理ツールでの登録追加時に選択できる。

8-1. プロファイルの構造

プロファイルはXML ファイルです。

座標は左上が(0,0)でサイズは 100X100 です。

下にデフォルトのプロファイル tkprf_ptn_default.xml を示します。

tkprf_ptn_default.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS" ?>
<Profile>
  <Shape>
    <Arc><X1>1</X1><Y1>1</Y1><X2>99</X2><Y2>99</Y2><Pen><Width>2</Width></Pen></Arc>
    <Arc2><X1>4</X1><Y1>4</Y1><X2>96</X2><Y2>96</Y2><Pen><Width>0</Width></Pen></Arc2>
    <Line1><X1>5</X1><Y1>34</Y1><X2>95</X2><Y2>34</Y2><Pen><Width>2</Width></Pen></Line1>
    <Line2><X1>5</X1><Y1>66</Y1><X2>95</X2><Y2>66</Y2><Pen><Width>2</Width></Pen></Line2>
    <Line3><X1>5</X1><Y1>32</Y1><X2>95</X2><Y2>32</Y2><Pen><Width>0</Width></Pen></Line3>
    <Line4><X1>5</X1><Y1>68</Y1><X2>95</X2><Y2>68</Y2><Pen><Width>0</Width></Pen></Line4>
  </Shape>
  <Up2><X>50</X><Y>20</Y> <Font><Name>MS P ゴシック</Name><B>0</B><Size>10</Size></Font> </Up2>
  <Up1><X>50</X><Y>32</Y> <Font><Name>MS P ゴシック</Name><B>1</B><Size>Auto</Size></Font> </Up1>
  <Date><X>50</X><Y>57</Y> <Font><Name>Arial</Name><B>1</B><Size>10</Size></Font> </Date>
  <Low1><X>50</X><Y>70</Y> <Font><Name>MS P ゴシック</Name><B>1</B><Size>Auto</Size></Font> </Low1>
</Profile>
```

			概要	デフォルト値
Shape	Arc	X1,Y1,X2,Y2	円の座標	0,0,99,99
		Pen:Width	線の太さ	2
	Arc2	X1,Y1,X2,Y2	円の座標（2重線用）	4,4,96,96
		Pen:Width	線の太さ	0
	Line1	X1,Y1,X2,Y2	上の線の座標	5,34,95,34
		Pen:Width	線の太さ	2
	Line2	X1,Y1,X2,Y2	下の線の座標	5,66,95,66
		Pen:Width	線の太さ	2
	Line3	X1,Y1,X2,Y2	上の線の座標（2重線用）	5,32,95,32
		Pen:Width	線の太さ	0
	Line4	X1,Y1,X2,Y2	下の線の座標（2重線用）	5,68,95,68
		Pen:Width	線の太さ	0
Up2		X,Y	上段の上の文字列の座標	50,20
	Font	Name	上段の上の文字列のフォント名	MS P ゴシック
		B	上段の上の文字列が太字か否か 1：太字 0：太字でない	0
		Size	上段の上の文字列の文字サイズ Auto: 文字数から自動設定	Auto
Up1		X,Y	上段の下文字列の座標	50,32
	Font	Name	上段の下文字列のフォント名	MS P ゴシック
		B	上段の下文字列が太字か否か 1：太字 0：太字でない	0
		Size	上段の下文字列の文字サイズ Auto: 文字数から自動設定	Auto
Date		X,Y	中段（日付）の文字列の座標	50,57
	Font	Name	中段（日付）の文字列のフォント名	Arial
		B	中段（日付）の文字列が太字か否か 1：太字 0：太字でない	0





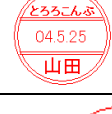



		Size	中段（日付）の文字列の文字サイズ Auto: 文字数から自動設定	Auto
Low1		X,Y	下段の文字列の座標	50,70
	Font	Name	下段の下文字列のフォント名	MS Pゴシック
		B	下段の下文字列が太字か否か 1: 太字 0: 太字でない	0
		Size	下段の下文字列の文字サイズ Auto: 文字数から自動設定	Auto

丸輪郭線を2重線表示するために Arc2 が、上段下段の区切り線を2重線にするために Line3,Line4 があります。

全ての輪郭線 Arc,Arc2,Line1,Line2,Line3,line4 は太さを設定するためにタグ<Pen><Width>を持っています。このタグ<Pen><Width>を0（ゼロ）にすることにより、「認印」のような日付の無い印鑑も出来るようになります。

プロファイルは既存のものを修正することも出来ますし、いくつでも作成することができます。数字は全て半角を用いてください。フォントは間違いやすいので注意して記述してください。お使いのパソコンで用いることの出来るフォントは「スタートメニュー：コントロールパネル：フォント」で確認することが出来ます。また、日付印ぺったんインストールディレクトリ下のフォルダー ptdata 中のファイル「フォントリスト.txt」には Windows で用いることの出来る一般的なファンとがリストされています。ご利用ください。

なお、フォントの記述が間違っている場合、Windows が勝手にフォントを選択します。フォントを変えても印影中のフォントが変わらない場合は、フォント名を再確認してください。デフォルトのプロファイル tkprf_ptn_default.xml の他にいくつかのサンプルプロファイルが付属しております。

プロファイル名	説明	例
tkprf_ptn_default.xml	デフォルトのプロファイル	 
tkprf_ptn_wline.xml	外丸2重	
tkprf_ptn_shita2.xml	下段が2段	
tkprf_ptn_wline2.xml	外丸2重、区切り線2重	
tkprf_ptn_mitome.xml	認印、日付無し	 
tkprf_ptn_mitome3.xml	認印、日付無し、3文字	

9. ログの出力

押印時に押印情報をログ出力することができます。
ログの出力先のデフォルトはドキュメントフォルダーです。

9-1. ログの形式

ログには押印時に押印ダイアログに入力した押印情報（文書番号、押印日、押印時間、承認者、所属、コメント）及び Windows ログインユーザ名、コンピュータ名が出力されます。最後にログ改ざん防止用のハッシュコードが付加されます。(Ver5.6.3 Rel.0 で機能追加)

コメントが複数行ある場合は、1行目のみログ出力されます。(Ver5.6.3 Rel.0 で機能追加)

ログの出力形式は CSV 形式です。デリミタはパイプ（縦棒）とカンマが選択できます。

ログ出力形式

文書番号, 押印日, 押印時刻, 押印者の氏名, 押印者の所属, コメント, Windows ログインユーザ名, コンピュータ名, ハッシュコード

例

パイプ形式の例

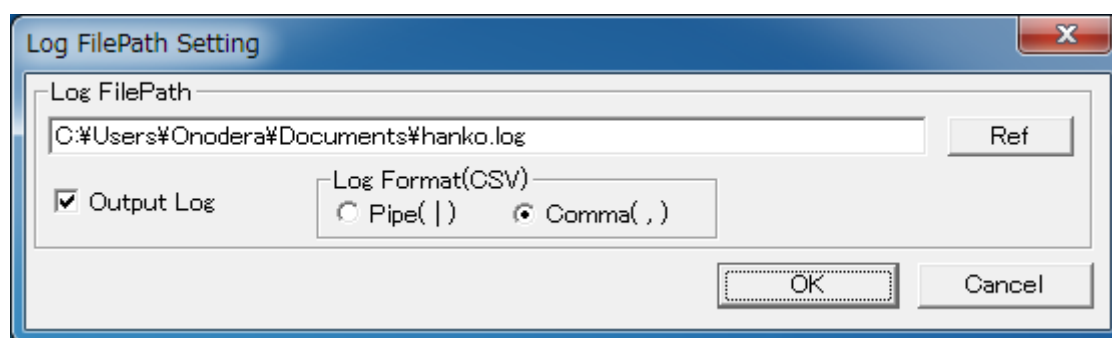
Doc No. 0088909-003|2010/07/17|14:15|鈴木太郎|情報システム部|部長承認|Onodera|GB1|1XWCYVWB|

CSV（カンマ）形式の例

Doc No. 0088909-003, 2010/07/17, 14:16, 鈴木太郎, 情報システム部, 部長承認, Onodera, GB1, 1YWC2XWG,

10-2. ログ出力の設定

pettanin.exe を起動し、メニュー[オプション] -> [ログファイル...]を選択します。



ログファイルを出力するには[Output Log]にチェックを付けます。
ログファイルの出力先を変更するにはボタン[Ref]をクリックします。

9-3. ログのチェック

ログが不正に改ざんされていないことをチェックすることができます。
 ログにはハッシュコードが付加されており、ログが不正に修正された場合、ハッシュコードが一致しくなくなります。

ログのチェックには checklog を用います。ログにチェック手順を以下に説明します。

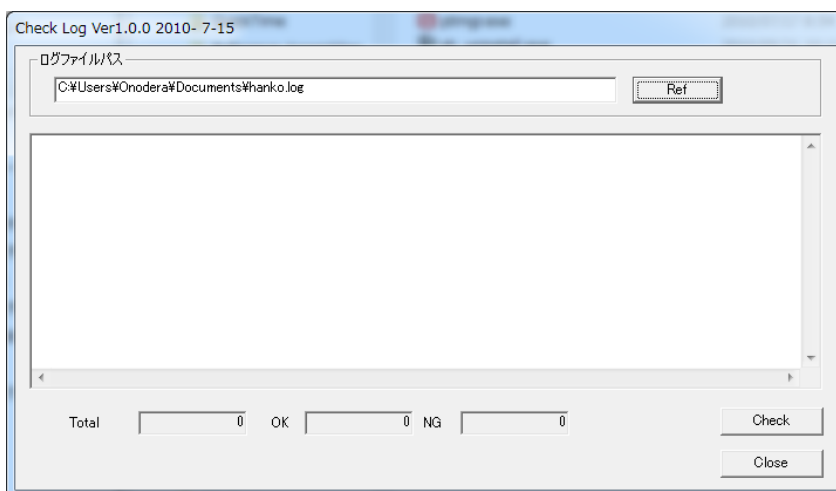
サンプルのログファイル、2行目のログの文書番号が改ざんされています。

```
Doc No. 0088909-003|2010/07/17|14:15|鈴木太郎|情報システム部|部長承認|Onodera|GB1|1XWCYVWB|
Doc No. 0088909-004, 2010/07/17, 14:16, 鈴木太郎, 情報システム部, 部長承認, Onodera, GB1, 1YWC2XWG,
Doc No. 0088909-003, 2010/07/17, 14:16, 鈴木太郎, 情報システム部, 部長承認, Onodera, GB1, 1YWC2XWG,
```

手順1) CheckLog を起動します。

手順2) ボタン[Ref]をクリックして、チェックするログファイルを選択します。

手順3) ボタン[Check]をクリックします。

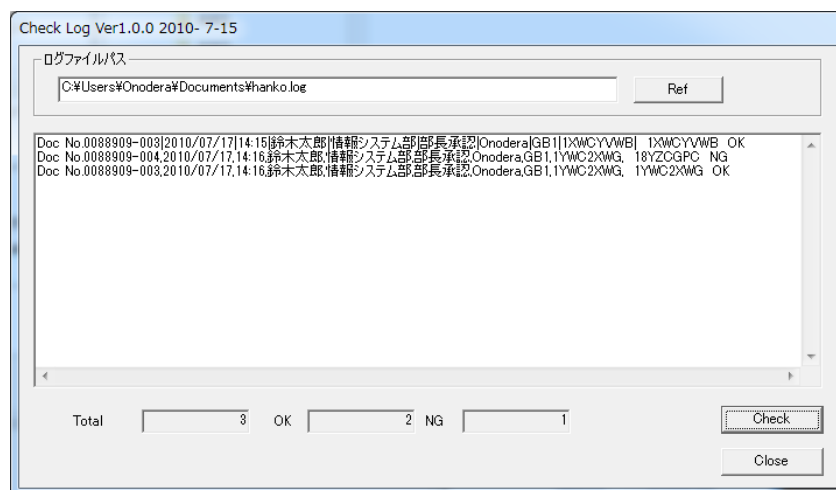


チェックが実行され結果が表示されます。

ログの各行の最右にチェック結果が表記されます。

OK: 問題なし
 NG: 問題あり

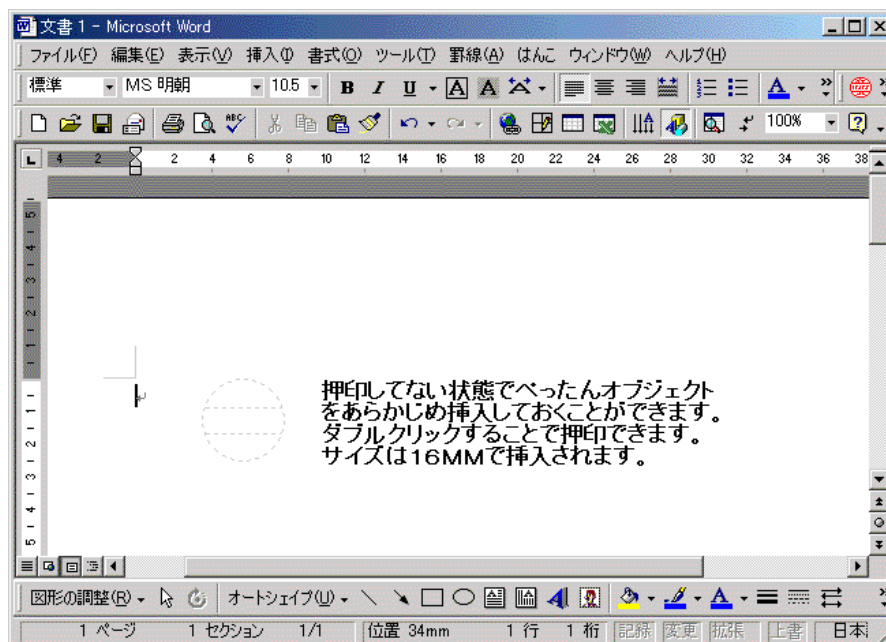
右図の例では2行目が改ざんされているため、NGになっています。



10. 未押印ぺったんオブジェクト

日付印ぺったんは押印しない状態であらかじめワードなどで作成したフォーム（様式）に埋め込んでおき、押印の際にはこの埋め込んでおいた日付印ぺったんをダブルクリックするという方法があります。

この場合、サイズは16MMになります。



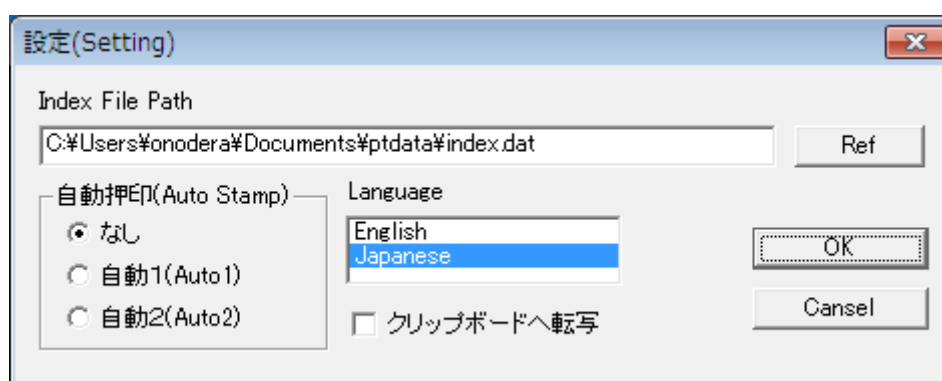
日付印ぺったんオブジェクトがあらかじめ挿入されている例。

11. 自動押印

押印ダイアログを表示せずに押印できます。

自動押印機能を使用するにはパスワード保存機能を用い、あらかじめパスワードを設定して使うのが基本です。パスワードが保存せずに自動押印機能を用いた場合は、押印ダイアログが開きます。

パスワード保存有り	
自動押印なし	[オブジェクト挿入] → [押印ボタン] → [承認ダイアログ] → [OK ボタン] → [完了]
自動押印1	[オブジェクト挿入] → [押印ボタン] → [完了]
自動押印2	[オブジェクト挿入] → [完了]
パスワード保存なし	
自動押印なし	[オブジェクト挿入] → [押印ボタン] → [承認ダイアログ] → [パスワード入力] → [OK ボタン] → [完了]
自動押印1	[オブジェクト挿入] → [押印ボタン] → [承認ダイアログ] → [パスワード入力] → [OK ボタン] → [完了]
自動押印2	[オブジェクト挿入] → [承認ダイアログ] → [パスワード入力] → [OK ボタン] → [完了]



11-1. 自動押印の設定

日付印ペッタン が起動された状態で、メニュー[オプション:設定]をクリックします。

設定ダイアログ上で自動押印を選択します。

12-2. 自動押印の解除

日付印ペッタン が起動された状態で、メニュー[オプション:設定]をクリックします。

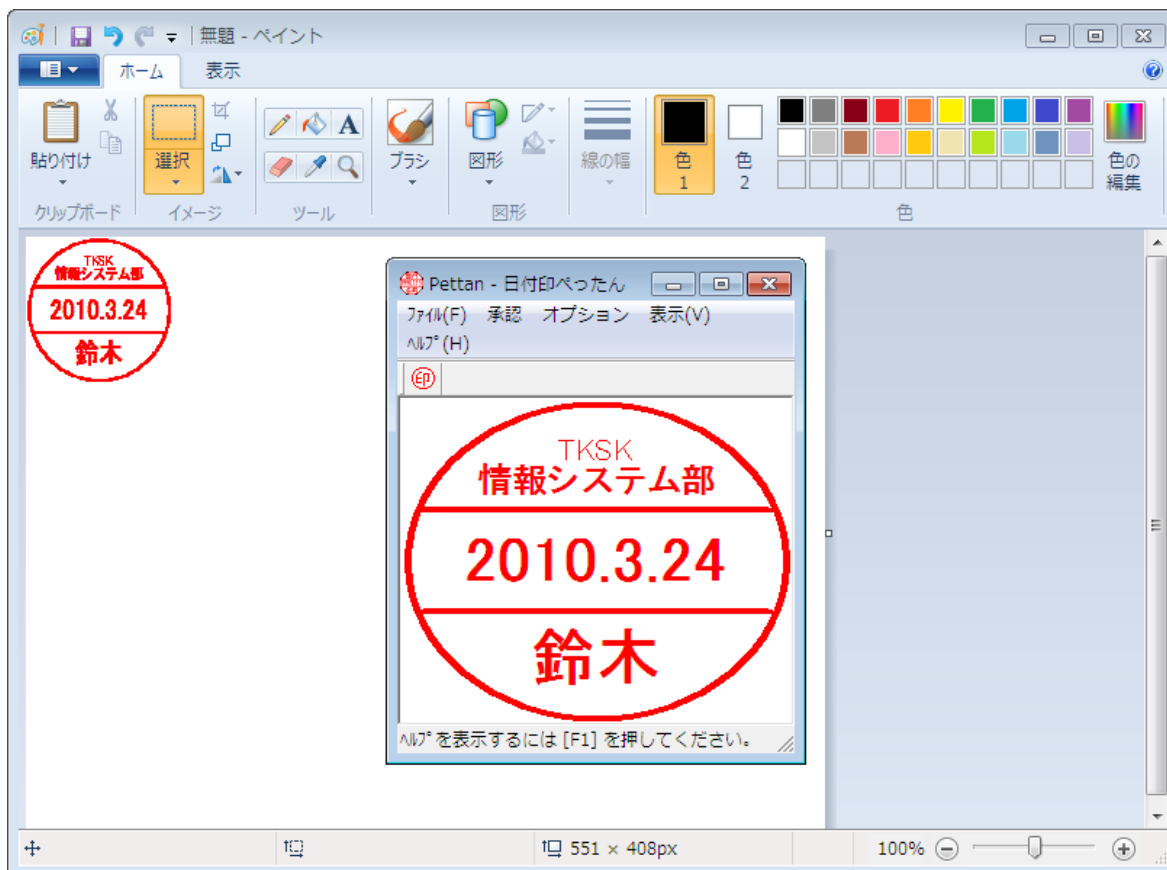
設定ダイアログ上で自動押印なしを選択します。

12. クリップボード転写

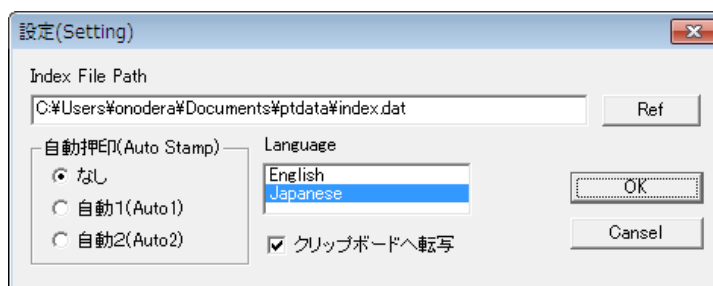
OLE に対応していないアプリケーションを用いて文書を編集している場合、オブジェクトの挿入機能がないため押印できません。

そのような場合には、クリップボード経由で印影イメージを文書に押印することができます。

日付印ぺったんを起動し、押印すれば印影イメージがクリップボードに転写されます。



印影イメージをクリップボードの転写するには設定ダイアログの「クリップボードへ転写」チェックボックスにチェックを入れておく必要があります。



Appendix A ライセンス ID とぺったん ID

ライセンス ID は基本ユーザライセンスをご購入の方にお送りしております。
 一方、ぺったん ID はパーソナルユーザライセンスご購入の方にお送りしております。
 体験モードでぺったんを登録した場合はぺったん ID は 0000-0000-0000-0000 に、ライセンス ID は 「体験版」 になります。

体験モードの場合

上段と下段の文字数の合計が全角 2 文字以内の場合はぺったん ID として 0000-0000-0000-0000 を入力すれば登録することができます。この場合、インデックスファイルとぺったんファイルがどうなるか下に例を示します。

体験版の例のインデックスファイル例

[安部] Data=<Petfile>安部.ptn</Petfile><Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile> <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape> <Date><Format>YYYY. MM. DD</Format></Date> <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash> Name=部 Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2> Password1=JB5BSRNP Password2=TeHc[B Hash=By81nw 安部.ptn
<Pettan><Up1>安</Up1><Up2></Up2><Down>部</Down> <PettanID>0000-0000-0000-0000</PettanID><PHash>WYZJZDR6</PHash></Pettan> <Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile><Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape> <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date> <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>

登録されるライセンス ID は 体験版 となります。また、ぺったん ID は 0000-0000-0000-0000 となります。

パーソナルライセンスの場合

上段と下段の文字数の合計が全角 2 文字を超える場合はぺったん ID と登録キーが必要になります。インデックスファイルとぺったんファイルがどうなるか下に例を示します。

パーソナルライセンスの場合のインデックスファイル例

[田中] Data=<Petfile>田中.ptn</Petfile><Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile> <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape> <Date><Format>YYYY. MM. DD</Format></Date> <LicenseId>Personal</LicenseId><Hash>C2VXZP9F</Hash> Name=中 Section=<Up1><Text>田</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2> Password1=CFXMSRNP Password2=TeHc[B Hash=BCxrtN

田中.ptn

```
<Pettan><Up1>田</Up1><Up2></Up2><Down>中</Down>
<PettanID>0000-1234-1234-1234</PettanID><PHash>4Y7YVYCV</PHash></Pettan>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
<Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>Personal</LicenseId><Hash>C2VXZP9F</Hash>
```

パーソナルライセンスの場合、登録されるライセンス ID は **personal** となります。

企業ライセンスユーザの場合

ライセンス ID 及びぺったん ID には同じものが入ります。

企業ライセンスユーザの場合のインデックスファイル例

[久保田早紀]

```
Data=<Petfile>久保田早紀.ptn</Petfile><Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
<Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>とろろこんぶシステム工房</LicenseId><Hash>JTFX13WY</Hash>
Name=早紀
Section=<Up1><Text>久保田</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>
Password1=J22AWVUF
Password2=TeHc[B
Hash=B?jw;>
```

久保田早紀.ptn

```
<Pettan><Up1>久保田</Up1><Up2></Up2><Down>早紀</Down>
<PettanID>とろろこんぶシステム工房</PettanID>
<PHash>VZ1WC89V</PHash></Pettan>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
<Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>とろろこんぶシステム工房</LicenseId><Hash>JTFX13WY</Hash>
```

Appendix B インデックスファイルのバージョンアップ方法

日付印ぺったんを初めて使用する方はこの AppendixBは読み飛ばしていただいてもかまいません。以前のバージョン（Ver5.3.9.0 以前）を使用されている方はお読みください。

B-1. インデックスファイルの違い

このバージョンのインデックスファイル(デフォルトファイル名 index.dat) は Ver5.3.9 以前のバージョンとは互換性がないのでご注意ください。

Ver5.3.9 以前のバージョンでは全ての情報をインデックスファイルで管理していました。

[安部]

```
Data=<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
  <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
  <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
  <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
Name=部
Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>
Password1=JB5BSRNP
Password2=TeHc[B
```

Ver5.3.9 の インデックスファイル例

Ver5.6.1 では日付印の情報は日付印個々のファイル（以降、ぺったんファイルと呼びます）で管理します。下に例を示します。

[安部]

```
Data=<Petfile>安部.ptn</Petfile> ---- 個々の日付印のファイル名
  <Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
  <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
  <Date><Format>YYYY. MM. DD</Format></Date>
  <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
Name=部 --- Ver5.6.1 では使用しません。過去のバージョンとの互換性維持の為。
Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>---- Ver5.6.1 では使用しません。
Password1=JB5BSRNP
Password2=TeHc[B
Hash=By81nw --- ペったんファイル(この例では安部.ptn)の書き換え防止のハッシュコード
```

Ver5.6.1 の インデックスファイル例

ぺったんファイル例 安部.ptn

```
<Pettan><Up1>安</Up1><Up2></Up2><Down>部</Down>
<PettanID>0000-0000-0000-0000</PettanID><PHash>WYZJZDR6</PHash></Pettan>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile><Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
```

ぺったんファイル例(安部.ptn)

Ver5.6.1 ではインデックスファイルにはぺったんファイル名<Petfile>安部.ptn</Petfile>を指定しているだけです。上段下段などの全ての情報はぺったんファイルに保持しています。ただし、ぺったんファイルの情報からユニークに合成されるハッシュコードをインデックスファイルに保持しますので、ぺったんファイルをメモ帳などで変更するとエラーとなり押印できない

ようになっています。

インデックスファイルの内容とぺったんファイルの内容とで、同じ情報を重複して保持している部分があります。これは、Ver5.6.1 以前のバージョンとの互換性を保持するためです。

B-2. インデックスファイルのバージョンアップ

旧バージョンのインデックスファイルは Ver5.6.1 の管理ツールを用いて簡単にバージョンアップすることができます。バージョンアップする日付印を選択し、編集ダイアログを開くだけです。以下、「安部」の例をとり、手順を示します。

[安部]

```
Data=<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
  <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
  <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
  <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
Name=部
Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>
Password1=JB5BSRNP
Password2=TeHc[B
```

旧バージョン(Ver5.3.9) の インデックスファイル例

手順1) Ver5.6.1 の日付印管理ツールを起動します。(図 B-1)

手順2) バージョンアップする日付印、ここでは「安部」を日付印選択リストボックスから選びます。

警告が表示されますが、OK ボタンをクリックします。(図 B-2)

手順3) ボタン「修正(EDIT)」をクリックします。

修正ダイアログが表示されます。(図 B-3)

手順4) パスワードを設定します。修正ダイアログではパスワードは再設定となります。英数字半角で任意の文字を設定してください。このパスワードは押印時に必要になりますので忘れないようにメモしておいてください。(図 B-3)

手順5) ボタン「OK」をクリックします。

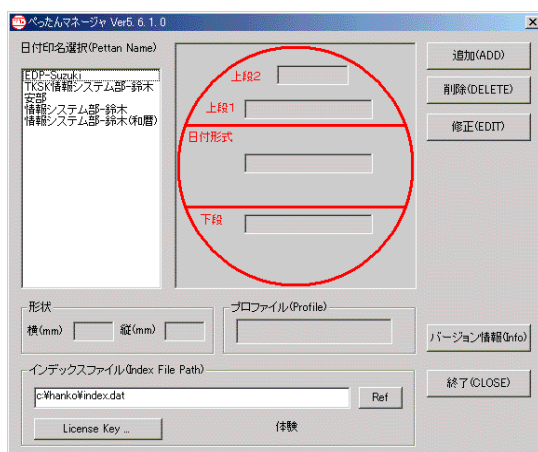


図 B-1 日付印管理ツールを起動します。

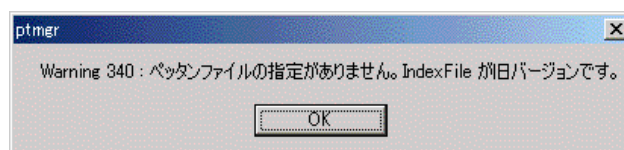


図 B-2 Index ファイルが古いと警告が表示されます。

体験使用、あるいはパーソナルライセンスユーザの場合はぺったん ID 入力ダイアログが開きます。ぺったん ID と登録キーを入力してボタン「OK」をクリックします。(図 B-4)
企業ライセンスユーザの方は、このダイアログは開きません。

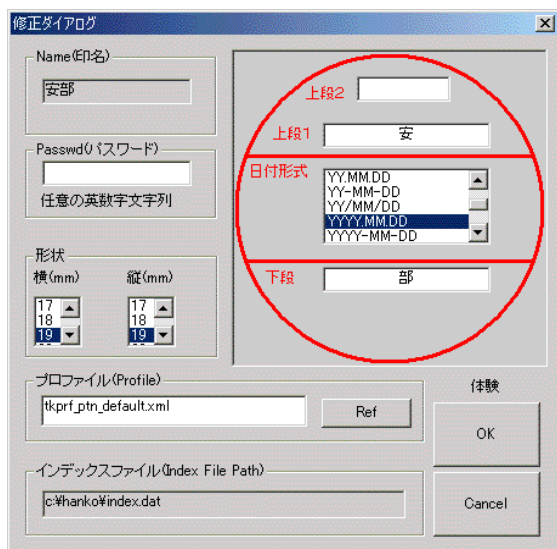


図 B-3 修正ダイアログ

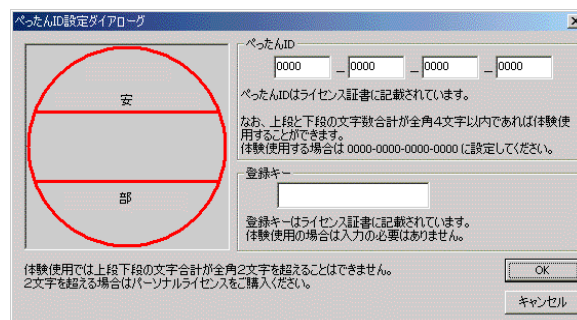


図 B-4 ペったん ID ダイアログ

以上でインデックスファイルのバージョンアップは終了です。インデックスファイルとぺったんファイル(安部.ptn)をメモ帳などで開いてみてください。下のようになっているはずです。

```
[安部]
Data=<Petfile>安部.ptn</Petfile>
  <Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
  <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
  <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
  <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
Name=部 --- Ver5.6.1 では使用しません。過去のバージョンとの互換性維持の為。
Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>--- Ver5.6.1 では使用しません。
Password1=JB5BSRNP
Password2=TeHc[B
Hash=By81nw
```

Ver5.6.1 の インデックスファイル例

ぺったんファイル例 安部.ptn

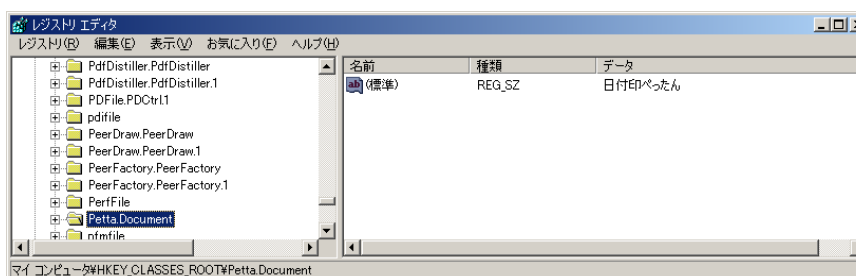
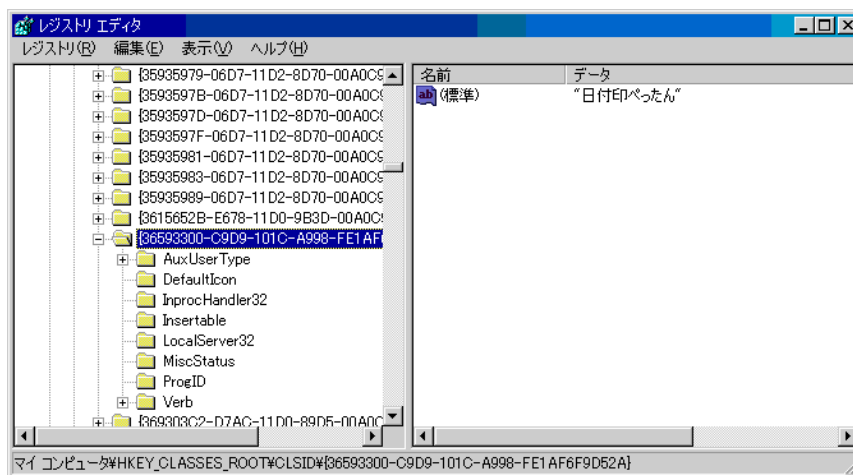
```
<Pettan><Up1>安</Up1><Up2></Up2></Pettan>
<PettanID>0000-0000-0000-0000</PettanID><PHash>WYZJZDR6</PHash></Pettan>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile><Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
```

ぺったんファイル例(安部.ptn)

Appendix C. レジストリに登録される日付印ぺったんオブジェクト

日付印ぺったんをインストールするとレジストリに次の2つが登録されます。
アンインストールの実行によって自動的に削除されます。

- ① HKEY_CLASS_ROOT¥CLSID¥{36593300-C9D9-101C-A998-FE1AF6F9D52A}
- ② HKEY_CLASS_ROOT¥Petta.Document



C-1. レジストリエディタ

レジストリの内容を確認するにはレジストリエディタ(regedit.exe)を用います。

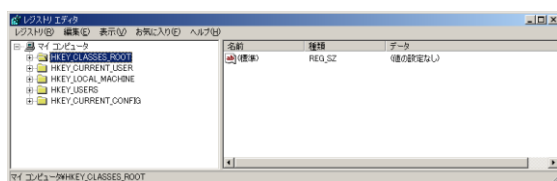


図 C-1 レジストリエディタを起動する

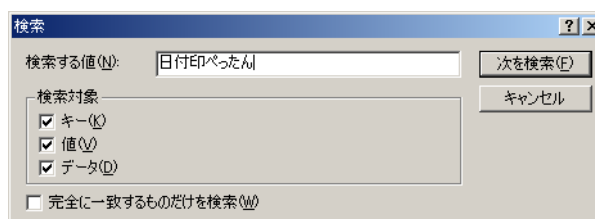


図 C-2 「日付印ぺったん」を検索する

手順0) 管理権限のあるユーザで Windows にログインします。

手順1) レジストリエディタ(regedit.exe)を起動します。(図 C-1)

スタートボタン → 「ファイル名を指定して実行」を選択し、regedit と入力し、OK ボタンをクリックします。レジストリエディタが起動されます。

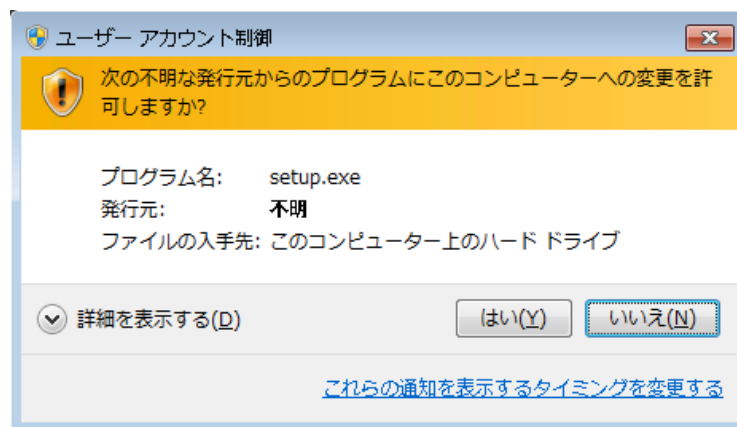
Appendix D. セットアップツールに付加されているデジタル証明書について

日付印ぺったんのインストーラ setup.exe には グローバルサイン社発行のとろろこんぶシステム工房 代表 小野寺健一(Kenichi Onodera) のデジタル証明書が付加されています。

パソコンにグローバルサイン社のルート証明書がインストールされていない場合はインストーラ実行時に次のメッセージが表示されます。

【Windows 7 の場合】

右図の表示が出ますのでボタン「はい」をクリックしてください。



【Windows Vista の場合】

「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」と表示されますので、「許可 (A)」を選択してください。



パソコンにインストールされているルート証明書はインターネットエクスプローラのオプションで確認することができます。

おわり